SONY®



HDR-CX500V/CX520V

デジタルHDビデオカメラレコーダー 取扱説明書











電気製品は安全のための注意事項を守らないと、 火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。 取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。 お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

目次	6
準備する	8
撮る	12
見る	17
パソコンを使って 保存する	22
DVDライター、レコーダー を使ってディスクを作る	- 33
使いこなす	40
その他	52

ㅁᄱ



↑警告 安全のために

→ 64 ~ 66ページも あわせてお読みください。

誤った使いかたをしたときに生じる感電や傷害 など人への危害、また火災などの財産への損害 を未然に防止するため、次のことを必ずお守りくだ さい。



「安全のために |の注意事項を守る

定期的に点検する

1年に1度は、電源プラグ部とコンセントの間にほこ りがたまっていないか、雷源コードに傷がないか、故 障したまま使用していないか、などを点検してくださ い。

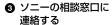
故障したら使わない

カメラやACアダプター、バッテリーチャージャーな どの動作がおかしくなったり、破損していることに気 がついたら、すぐにソニーの相談窓口へご相談くださ W.

万一、異常が起きたら

変な音・においが したら 煙が出たら





裏表紙にソニーの相談窓口の連絡先があります。

⚠危険 万一、電池の液漏れが起きたら

- 介 すぐに火気から遠ざけてください。漏れた液や気 体に引火して発火、破裂のおそれがあります。
- ② 液が目に入った場合は、こすらず、すぐに水道水な どきれいな水で充分に洗ったあと、医師の治療を 受けてください。
- 口を洗浄し、医師に相談してください。
- ♠ 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流 してください。

警告表示の意味

この取扱説明書や製品では、次の ような表示をしています。

⚠ 危険

この表示のある事項を守らない と、極めて危険な状況が起こり、そ の結果大けがや死亡にいたる危害 が発生します。

この表示のある事項を守らない と、思わぬ危険な状況が起こり、そ の結果大けがや死亡にいたる危害 が発生することがあります。

注意

この表示のある事項を守らない と、思わぬ危険な状況が起こり、 けがや財産に損害を与えることが あります。

注意を促す記号





行為を禁止する記号





ぬれ手禁止

行為を指示する記号



セントから抜く



雷池について

「安全のために」の文中の「電池」と は、バッテリーパックも含みます。

使用前に必ずお読み ください

付属品を確かめましょう

はじめに、付属品を確認してください。 万一、不足の場合はお買い上げ店にご相 談ください。()内は個数。

- □ ACアダプター(1)
- □ 電源コード(1)
- □ D端子A/Vケーブル(1)
- □ A/V接続ケーブル(1) B
- □ USBケーブル(1) **C**
- □ ワイヤレスリモコン(1)
 - ボタン型リチウム電池があらかじめ取り 付けられています。使用前に絶縁シート を引き抜いてください。



- □ リチャージャブルバッテリーパック NP-FH60(1)
- □ CD-ROM「"Handycam" Application Software」(1) (23ページ)
 - 「PMB」(ソフトウェア、「PMBガイド」を含む)
 - 「 "ハンディカム" ハンドブック」(PDF)
- □ 取扱説明書 <本書>(1)
- □ 保証書(1)



本機で使える"メモリースティック"については、42ページをご覧ください。

使用上のご注意

本機の取り扱いについて

- 本機は防じん、防滴、防水仕様ではありません。 「取り扱い上のご注意」をご覧ください(55 ページ)。
- 本機の[1](動画)ランプ/▲ (静止画)ランプ(10ページ)やアクセスランプ(43ページ)が点灯、点滅中に次のことをしないでください。記録した動画・静止画が失われたりする場合があります。また、記録メディアや本機の故障の原因になります。
 - "メモリースティック PRO デュオ"を取り 出す
 - 本機からバッテリーやACアダプターを取り外す
 - 本機に衝撃や振動を与える
- 本機に振動や衝撃を与えないでください。記録や再生ができなくなることがあります。
- 本機をケーブル類で他機と接続するときは、 端子の向きを確認してつないでください。無理に押し込むと端子部の破損、または本機の 故障の原因になります。
- 本機の電源が入っていなくても、GPSスイッチがONになっているとGPSは動作します。 飛行機の離着陸時は、GPSスイッチをOFFにしてください。
- 長期間、画像の撮影・消去を繰り返していると、 記録メディア内のファイルが断片化(フラグ メンテーション)して、画像が正しく記録・保 存できなくなる場合があります。このような 場合は、画像を保存したあと、[メディア初期 化]を行ってください(40ページ)。
- 液晶画面は有効画素99.99%以上の非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、白や赤、青、緑の点が消えなかったりすることがあります。これは故障ではありません。これらの点は記録されません。

本機やバッテリーの温度に関するご注意

本機やバッテリーの温度によっては、カメラを保護するために撮影や再生ができなくなることがあります。この場合は、本機の液晶画面にメッセージが表示されます(53ページ)。

録画・録音に際してのご注意

- 事前にためし撮りをして、正常に録画・録音できることを確認してください。
- 万一、ビデオカメラレコーダーや記録メディアなどの不具合により記録や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。
- あなたがビデオで録画・録音したものは個人 として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無 断で使用できません。なお、実演や興行、展示 物などのうちには、個人として楽しむなどの 目的があっても、撮影を制限している場合が ありますのでご注意ください。
- 万一のデータ破損に備えて、撮影した画像 データを定期的に保存してください。画像 データはパソコンを使ってDVD-Rなどのディ スクに保存することをおすすめします。ビデ オ、DVD/HDDレコーダーで画像データを保 存することもできます。

他機での再生に際してのご注意

- 本機は、ハイビジョン画質(HD)の記録に MPEG-4 AVC/H.264のHigh Profileを採用しております。このため、本機でハイビジョン 画質(HD)で記録した動画は、次の機器では再生できません。
 - High Profileに対応していない他のAVCHD 規格対応機器
 - AVCHD規格非対応の機器

ハイビジョン画質(HD)で記録したディス クは

 AVCHD規格対応機器でのみ、再生できます。 DVDプレーヤーやDVDレコーダーはAVCHD 規格に非対応のため、ハイビジョン画質(HD) で記録したディスクを再生できません。また、これらの機器にAVCHD規格で記録したハイビジョン画質(HD)のディスクを入れた場合、ディスクの取り出しができなくなる可能性があります。

本書について

 画像の例としてスチルカメラによる写真を 使っています。画像や本機の画面表示は、実際に見えるものと異なります。

- 本書では、内蔵メモリー、"メモリースティック PRO デュオ"を「記録メディア」といいます。
- 本書では、"メモリースティック PRO デュオ"・"メモリースティック PRO-HG デュオ"を「"メモリースティック PRO デュオ"」と表現しています。
- 付属のCD-ROMには、「"ハンディカム" ハン ドブック」が収録されています(51ページ)。
- 本書の説明に使用しているパソコンの画面は、 Windows Vistaのものです。お使いのOSに よって画面表示は異なります。

使いかたの流れ

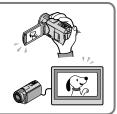
撮る(12ページ)

- お買い上げ時の設定では、動画、静止画ともに内蔵メモリーに記録 されます。動画の画質はハイビジョン画質(HD)になります。
- 記録メディアを変えられます(42ページ)。



見る

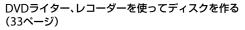
本機で見る(17ページ) テレビにつないで見る(20ページ)



ディスクに保存する

パソコンを使って保存する(22ページ)

 ハイビジョン画質(HD)の動画をパソコンに取り込むと、ハイビジョン画質(HD)、標準画質(SD)から選んでディスクを作れます。 ディスクの説明は25ページをご覧ください。





削除する(40ページ)

保存済みの動画・静止画を本機のメディアから削除すると、空いたメディアの記録可能領域に、再び記録できます。



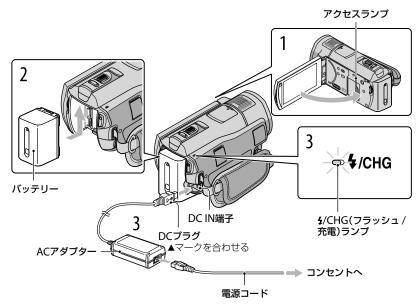
目次

	女全のにめに	
	使用前に必ずお読みください	3
	使いかたの流れ	
■ 5#	Ŀ#+	
■ 準	基備する	
	準備1:バッテリーを充電する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	海外で充電するには	
	準備2:電源を入れて日時を合わせる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
■撮	 ■ A	
1 14:	装る	1 7
	像の GPSを使って撮影地を取得するには	
	GPSを使つに掫影地を取停するには	16
▋見	見る	
		17
	テレビにつないで見る	20
I	(ソコンを使って保存する	
	パソコンの準備をする(Windows)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	Macintoshをお使いのときは	
	ディスクの作りかたを選ぶ(パソコン)	
	ワンタッチでディスクを作る(ワンタッチディスク)	
	パソコンに保存する(かんたんPCバックアップ)	
	動画・静止画の保存先を変えるには	
	「PMB(Picture Motion Browser)」を起動する ·····	
	ハイビジョン画質(HD)のディスクを作る ······	29
	ハイビジョン画質(HD)のディスクをパソコンで再生するには	
	ブルーレイディスクを作るには	30
	一般的なDVDプレーヤーで再生可能な標準画質(SD)のディスクを作る	
	ディスクをコピーするには	
	動画を編集するには	32
	動画から静止画を作るには	32
	ハノロニノク レコーゲーをはってご ノフクを作る	
	VDライター、レコーダーを使ってディスクを作る	
	ディスクの作りかたを選ぶ(DVDライター /レコーダー)	
	DVDライター DVDirect Expressでディスクを作る	34
	DVDirect Express以外のDVDライターなどで ハイビジョン画質(HD)の ディスクを作る ····································	27
	ハイヒンョン画員(FD)のディスクを作る	3/
	レコーソーはCで标件回見(SU)のアイ人ンでTFの	38

▋使いこなす

	動画・静止画を削除する	
	状況に合わせて撮る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	記録メディアを変える	12
	記録メディアの設定を確かめるには	12
	内蔵メモリーの動画・静止画を"メモリースティック PRO デュオ"にダビング、 コピーするには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
	メニューで設定を変える	14
	「"ハンディカム" ハンドブック」で調べる	51
₽₹	一の他	
	? 故障かな?と思ったら	52
	取り扱い上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	主な仕様 ······	57
	保証書とアフターサービス	59
	画面表示	51
	各部の名前 ····································	52
	安全のために	54
	索引······	57

準備1:バッテリーを充電する



専用の"インフォリチウム"バッテリー(Hシリーズ)を本機に取り付けて充電します。
・ "インフォリチウム"バッテリー Hシリーズ以外は使えません。

本体の液晶画面を閉じて、電源を切った状態にする。

バッテリーを「カチッ」というまで矢印の方向にずらして取り付ける。

ACアダプターと電源コードを本機とコンセントにつなぐ。

4/CHG(フラッシュ/充電)ランプが点灯し、充電が始まります。 充電が完了すると4/CHG(フラッシュ/充電)ランプが消えます(満充電)。

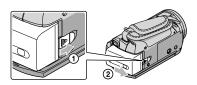
4 充電が終わったら、ACアダプターを本機のDC IN端子から抜く。

充電・撮影・再生可能時間は、58ページをご覧ください。

電源を入れて撮影画面にすると、画面左上のバッテリー残量表示でおおよそのバッテリー残量を確認できます。

バッテリーを取り外すには

液晶画面を閉じて、BATT(バッテリー)取り外し、レバーをずらしながら(0)バッテリーを取り外す(2)。



コンセントの電源で使うには

「バッテリーを充電する」のつなぎかたのまま操作する。

バッテリー、ACアダプター使用時のご注意

- バッテリーやACアダプターを取り外すときは、本機の液晶画面を閉じ、**間**(動画)ランプ/**□**(静止画)ランプ(10ページ)、アクセスランプ(43ページ)が消えていることを確認してください。
- 次のとき、充電中の 4/CHG(フラッシュ /充電) ランプが点滅することがあります。
 - バッテリーを正しく取り付けていないとき
 - バッテリーが故障しているとき
 - バッテリーの温度が低いとき バッテリーを外して暖かいところに置いてください。
 - バッテリーの温度が高いとき バッテリーを外して涼しいところに置いてください。
- ACアダプターは手近なコンセントを使用してください。本機を使用中、不具合が生じたときはすぐに コンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。
- ACアダプターを壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。
- ACアダプターのDCプラグやバッテリー端子を金属類でショートさせないでください。故障の原因になります。
- お買い上げ時は、電源を入れてなにもしない状態が約5分間続くと、バッテリー消耗防止のため、自動的に電源が切れます([自動電源オフ])。

海外で充電するには

付属のACアダプターを使って全世界で充電できます。ただし、地域によって電源プラグの 形が異なるので変換プラグが必要です。旅行代理店などでご確認ください。

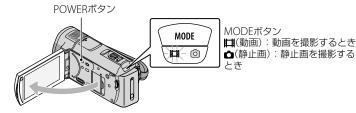
• 電子式変圧器(トラベルコンバーター)は使用しないでください。

準備2:電源を入れて日時を合わせる

本機の液晶画面を開く。

レンズカバーが開き、電源が入ります。

• 液晶画面が開いた状態から電源を入れるときは、POWFRボタンを押します。



【でエリアを選び、[次へ]をタッチする。





 再度、時計あわせをするには、MENU (メニュー)→ (MENU) → (八 [一般設定]の[時計設定]→[日 時あわせ]の順にタッチします。画面にないときは、

同様にサマータイムを設定し、日時を設定して、 OK をタッチする。

時計が動き始めます。

• [サマータイム]を[入]にすると、時計が1時間進みます。



• 日付時刻は撮影時には表示されません。撮影した記録メディアに自動的に記録され、再生時に表示さ せることができます。表示させるには、MENU (メニュー) \rightarrow MENU (メニュー) \rightarrow MENU (東生)の[再生設定] \rightarrow [日 時/データ表示]→[日付時刻データ]→ \bigcirc OK \bigcirc → \bigcirc S \bigcirc × \bigcirc をタッチします。

- ボタンをタッチしたときなどの操作音を消すには、MENU (メニュー)→ (MENU) → (ハー般設定)の [音/画面設定]→ [操作音] → [切] → (「図」 → (ハールーの) をタッチします。
- 一度日時を設定したあとは、[自動時刻補正]/[自動エリア補正]を[入]に設定しておくと自動的に日時が補正されます。地域によっては正しい時刻にならない場合があります。その場合は[切]に設定してください。

電源を切るには

液晶画面を閉じる。**は**(動画)ランプが数秒間点滅して、電源が切れます。



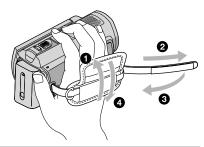
- POWERボタンを押しても電源を切ることができます。
- [パネルで電源オン] (50ページ)の設定が[切]になっているときは、POWERボタンを押して電源を切ってください。

撮る

動画を撮る

お買い上げ時の設定では、動画はハイビジョン画質(HD)で内蔵メモリーに記録されます(42、47ページ)。

1 グリップベルトをしっかりしめる。



2 本機の液晶画面を開く。

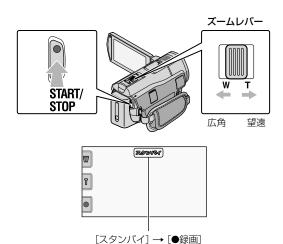
レンズカバーが開き、本機の電源が入ります。

• 液晶画面が開いた状態から電源を入れるときは、POWERボタンを押します。



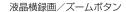
3 START/STOPボタンを押して動画の録画を始める。

液晶画面の●をタッチしても緑画できます。



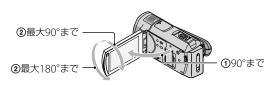
撮影をやめるときは、START/STOPボタンをもう一度押します。

- 液晶画面の●をタッチしても録画を停止できます。
- ズームレバーを動かすとズームします。軽く動かすとゆっくり、さらに動かすと速くズームします。
- 液晶画面の表示は、電源を入れたり、撮影/再生モードを変えてから約3秒経つと消えます。もう 一度表示するには、液晶横録画/ズームボタン以外の部分をタッチしてください。





- 撮影中に液晶画面を閉じると、録画が止まります。
- 動画の撮影可能時間は58ページをご覧ください。
- 動画の連続撮影可能時間は約13時間です。
- 動画のファイルサイズが2GBを超えると、自動的に次のファイルが生成されます。
- 記録メディアや画質を変更できます(42、47ページ)。
- 動画の録画モードを変更できます(47ページ)。
- [**世** 手ブレ補正] 機能は、お買い上げ時の設定は[アクティブ] です。
- 液晶画面を見やすく調節するには、液晶画面を90°まで開き(①)、見やすい角度に調節してください
 (②)。液晶画面をレンズ側に180°回して(②)自分撮り(対面撮影)できます。



- お買い上げ時の設定では、人物の顔を検出すると白色の枠が表示され、顔部分の画質が自動的に調節されます(「顔検出」、47ページ)。任意の被写体の顔部分にタッチすることで、その被写体を優先して画質を調整します。優先する被写体の顔には二重枠が表示されます。解除するには、二重枠のついた顔をもう一度タッチします。
- お買い上げ時の設定では、動画撮影中に人物の笑顔を検出して、自動的に静止画を記録します(スマイルシャッター)。スマイル検出の対象となる顔にオレンジ色の枠が付きます。
- デジタルズームを使うと、さらにズーム倍率を上げられます。MENU (メニュー) → (MENU) → (口) [撮 影設定]の[その他撮影設定] → [口] デジタルズーム] → 好みの設定 → ○K → つ → × を タッチして設定します。

静止画を撮る

お買い上げ時の設定では、静止画は内蔵メモリーに記録されます(42ページ)。

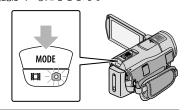
1 本機の液晶画面を開く。

レンズカバーが開き、本機の電源が入ります。

• 液晶画面が開いた状態から電源を入れるときは、POWERボタンを押します(10ページ)。

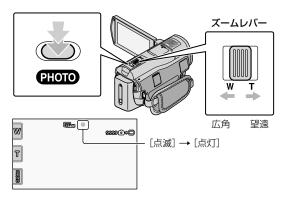
2 MODEボタンを押して、▲(静止画)ランプを点灯させる。

静止画撮影モードに切り換わり、画像の横縦比が4:3になります。



3 PHOTOボタンを軽く押してピントを合わせてから、そのまま深く押す。

液晶画面の を押しても撮影できます。



Ⅷ∭が消えると記録が完了します。

- ズームレバーを動かすとズームします。軽く動かすとゆっくり、さらに動かすと速くズームします。
- 静止画の撮影可能枚数は、液晶画面で確認してください(61ページ)。
- ・ 画像サイズは、MENU (メニュー) → 「MENU (メニュー) → 「静止画設定」の [■ 画像サイズ] → 好みの設定→
 K → X をタッチして変更できます。
- 動画撮影中にもPHOTOボタンを押して静止画を撮れます(ハイビジョン画質(HD)の動画撮影時の画像サイズは8.3M)。
- ・暗い場所では自動的にフラッシュが発光します。動画撮影中は発光しません。フラッシュ発光方法は、MENU (メニュー)→ (MENU) → (a) [静止画設定]の[フラッシュモード] → 好みの設定→ (OK) → ストラッチして変更できます。
- 表示中は静止画撮影できません。

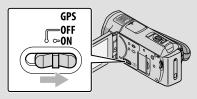
GPSを使って撮影地を取得するには

GPSスイッチを「ON」にすると、**Xの** が表示され、GPS衛星から位置情報の取得が行われます。

取得した位置情報を使って地図インデックスなどの機能が使えます。

GPS衛星からの電波の受信状況によって画面に表示されるアイコンが変わります。

• 飛行機の離着陸時はGPSスイッチを「OFF」にしてください。



• 収録されている日本地図は株式会社ゼンリン、海外地図はNAVTEQによって提供されています。

本機で見る

お買い上げ時の設定では、内蔵メモリーに記録した動画や静止画を再生します(42ページ)。

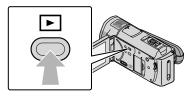
動画を見る

1 本機の液晶画面を開く。

レンズカバーが開き、本機の電源が入ります。

• 液晶画面が開いた状態から電源を入れるときは、POWERボタンを押します。

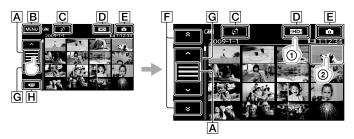
2 ▶(画像再生)ボタンを押す。



数秒後にビジュアルインデックス画面が表示されます。

• 液晶画面の■■ (画像再生)をタッチしても同じです。

3 1000(または500)(①)→見たい動画(②)をタッチする。



- A 操作ボタンの切り換え
- B メニューへ
- [○] インデックス切り換え画面([日付インデックス]、[6] 地図]、[■ フィルムロール]、「■ フェイス])を表示する(48ページ)。
- **□ Ⅲ**: ハイビジョン画質(HD)で記録した動画を表示する。*

[静止画を表示する。

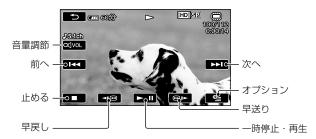
F ■ : 前の撮影日へ/次の撮影日へ**

G _ ↑ / ▼ : 前の動画へ/次の動画へ

田 撮影画面へ

- * [**IIID**/**ISDI** 設定] (47ページ) で標準画質(SD)の動画を選択しているときは、**ISDI**が表示されます。
- ** 🖪 をタッチすると表示されます。
- FやGをタッチしたままずらすと、画面をスクロールできます。
- 最後に再生・撮影した動画や静止画に I►I が表示されます。タッチすると前回のつづきから再生されます。("メモリースティック PRO デュオ"に記録された静止画は ►)

動画の再生が始まります。



- 選んだ動画から最後の動画まで再生されると、ビジュアルインデックス画面に戻ります。
- 一時停止中に <「●」 をタッチすると、スロー再生が始まります。
- 再生中、
 ■回り
 はタッチする回数によって、約5倍速 → 約10倍速 → 約30倍速 → 約60倍速で再生します。
- MENU (メニュー) → (MEND) → (国 [再生]の[V. インデックス]をタッチして、ビジュアルインデックスを表示することもできます。
- 撮影時に日付時刻と撮影条件を示したカメラデータ、緯度経度データが、自動的に記録されます。
 これらのデータは、撮影中は表示されませんが、MENU (メニュー)→ (MEND) → [四] [再生]の[再生設定]→[日時/データ表示] → 好みの設定 → OK → ※ をタッチすると再生時に表示できます。

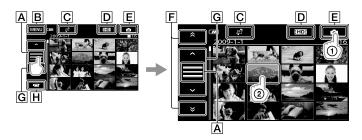
音量を調節するには

動画再生中に、 \P vol $\rightarrow \P$ - / \P + で調節 \rightarrow ち をタッチする。

オプションメニューからも () で調節できます。

静止画を見る

ビジュアルインデックス画面で、 \widehat{o} (静止画)(①) →見たい静止画(②)を タッチする。



- A 操作ボタンの切り換え
- B メニューへ
- で
 「
 インデックス切り換え画面(「日付インデックス]/[61地図])を表示する(48ページ)。*1
- **D IIII**: ハイビジョン画質(HD)で記録した動画を表示する。*²
- [静止画を表示する。
- F : 前の撮影日へ/次の撮影日へ*3
- G △ / □ : 前の静止画へ/次の静止画へ
- 〒 撮影画面へ
- *1 [静止画メディア設定] (42ページ)が[メモリースティック]のときは表示されません。
- *² [**HD**/**/ISDI** 設定] (47ページ)で標準画質(SD)の動画を選択しているときは、**ISDI** が表示されます。
- *3 🖪をタッチすると表示されます。

静止画が再生されます。



- 静止画再生中に、ズームレバーを動かすと、再生ズームできます。再生ズーム中に画面をタッチすると、 タッチした部分が画面中央に表示されます。
- 静止画の記録メディアが "メモリースティック PRO デュオ" のときは、**for** ▶ (再生フォルダ) が表示されます。

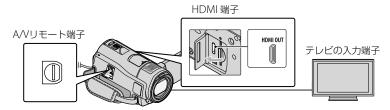
テレビにつないで見る

テレビの種類や接続する端子によって、接続方法やテレビに映る画質(ハイビジョン (HD)/標準(SD))が異なります。メニューの[テレビ接続ガイド]が、お使いのテレビにあった接続方法を教えてくれます。

[テレビ接続ガイド]を使ってテレビにつなぐ

- 1 テレビの入力設定を切り換える。
 - 詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。
- 2 本機の電源を入れ、液晶画面で MENU (メニュー)→ (MENU) → (注意)1 その他の機能]の[テレビ接続ガイド]をタッチする。
 - 本機の電源は、ACアダプターを使ってコンセントから取ってください(9ページ)。
- 3 [テレビ接続ガイド]の指示に従って、テレビにつなぐ。





- A/V接続ケーブルを使って接続すると、出力される画質は標準画質(SD)になります。
- 4 本機で動画、静止画を再生する(17ページ)。
- 必要に応じてテレビに合わせて、本機のメニューを設定します。 テレビのD3、D4、D5端子に接続するとき
 - MENU (メニュー) → (MEND) → ◇ [一般設定]の[出力設定] → [コンポーネント出力] → [D3] → OK → 5 → ×

テレビのD1端子に接続するとき

MENU $(X=2-) \to \mathbb{C}$ [四級] $\to \mathbb{C}$ [一般設定]の[出力設定] \to [コンポーネント出力] \to [D1] \to \to \to \to \to

画面の比率が4:3のテレビに接続するとき

MENU (メニュー) o (MENU) o o [一般設定]の[出力設定] o [TVタイプ] o [4:3] o OK o

→ ×

ブラビアリンクを使うには

MENU (メニュー) → CORRAND → ◇ [一般設定]の[出力設定] → [HDMI機器制御] → [入] (お買い上げ時の設定) →

 $OK \rightarrow \bigcirc \rightarrow \bigcirc X$

"ブラビア プレミアムフォト"について

本機は "ブラビア プレミアムフォト" に対応しています。 "ブラビア プレミアムフォト" とは、写真らしい高精細で微妙な質感や色あいの表現を可能にする機能です。 "ブラビア プレミアムフォト" に対応したソニー製テレビと本機を、HDMIケーブル*またはD端子 A/Vケーブル**で接続すると、今までになかった感動のFull HD高画質で写真をお楽しみいただけます。

- * 静止画表示時にテレビの設定が自動的に切り替わります。
- **テレビ側の設定が必要です。

詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

パソコンの準備をする (Windows)

「PMB(Picture Motion Browser)」を使うと次の操作を楽しむことができます。

- パソコンへの画像取り込み
- 取り込んだ画像の閲覧、編集
- ディスクの作成
- 動画・静止画をWebにアップロード パソコンで動画・静止画を保存するには、 あらかじめ付属のCD-ROMから「PMB」 をインストールします。
- パソコンから本機の内蔵メモリーをフォーマットしないでください。正常に動作しなくなります。
- DVDプレーヤーやDVDレコーダーはAVCHD 規格に非対応のため、「PMB」を使用して作成 したハイビジョン画質(HD)のディスクを入 れないでください。ディスクを取り出せなく なることがあります。

準備1 パソコン環境を確かめる

OS*1

Microsoft Windows XP SP3 *2/Windows Vista SP1

CPU

Intel Pentium 4 2.8GHz以上(Intel Pentium 4 3.6GHz以上、Intel Pentium D 2.8GHz以上、Intel Core Duo 1.66GHz以上、Intel Core 2 Duo 1.66GHz以上を推奨します。)
ただし、以下の場合については、Pentium III 1GHz以上での動作が可能です。

- 動画・静止画のパソコンへの取り込み
- ワンタッチディスク
- ブルーレイディスク作成・AVCHD対応ディ スク・DVDビデオ作成(ただし、ハイビジョ ン画質(HD)から標準画質(SD)に変換して DVDビデオ作成する場合は、Pentium 4 2.8GHz以上が必要になります。)
- ディスクのコピー
- 標準画質(SD)の動画のみ扱う場合

ソフトウェア

DirectX 9.0c以降

(DirectXテクノロジに対応しておりますので、 で使用になるにはDirectXがインストールされ ている必要があります。)

メモリー

Windows XP:512MB以上(1GB以上を推奨) ただし、標準画質(SD)の動画のみを扱う場合 は、256MB以上で可能です。

Windows Vista:1GB以上

ハードディスク

インストールに必要なディスク容量: 約500MB(AVCHD対応ディスク作成時には、 10GB以上必要になる場合があります。ブルー レイディスク作成時には、最大でおよそ50GB 必要になる場合があります。)

ディスプレイ

解像度1,024×768ドット以上

またはexFATを推奨します。

その他

USB端子標準装備(Hi-Speed USB(USB 2.0準拠))、ブルーレイディスク/DVD作成が可能なディスクドライブ(インストールにはCD-ROMドライブが必要) ハードディスクのファイルシステムは、NTFS

- すべてのパソコン環境についての動作を保証 するものではありません。
- *¹ 工場出荷時にインストールされていることが 必要です。アップグレードした場合やマルチ ブート環境の場合は、動作保証いたしません。
- *2 64bit版は除きます。

Macintoshをお使いのときは

付属のソフトウェア「PMB」は Macintoshに対応していません。本機 とMacintoshを接続して静止画を扱う 方法については、下記のホームページを ご覧ください。

http://guide.d-imaging.sony.co. jp/mac/ms/jp/

準備2付属ソフトウェア「PMB」 をインストールする

本機をパソコンにつなぐ前に、「PMB」を インストールします。

- お使いのパソコンに、すでに「PMB」がインストールされている場合は、インストール済みの「PMB」のバージョンを調べてください(「PMB」のメニューで、「ヘルブ」→「バージョン情報」の順にクリックすると表示されます)。 付属のCD-ROMに記載されている「PMB」のバージョンと比較して、バージョンの高い方を後からインストールしてください。 お使いのパソコンにインストールされている「PMB」のバージョンの方が高い場合は、一度アンインストールした後、バージョンの低い方から順にインストールしてください。 バージョンの高い方からインストールした場合、「PMB」の一部の機能が正常に動作しない場合があります。
- 「"ハンディカム"ハンドブック」については 51ページをご覧ください
- 1 パソコンに本機をつないでいないことを確認する。

2 パソコンの電源を入れる。

- Administrator権限・コンピュータの管理者でログオンしてください。
- 使用中のアプリケーションは、インストールの前に終了させておいてください。
- 3 パソコンのディスクドライブに CD-ROM(付属)をセットする。

インストール画面が表示されます。

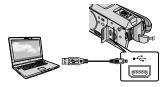
 インストール画面が表示されないときは、 [スタート]→[コンピュータ] (Windows XPの場合は[マイコンピュータ])をク

- リックし、[SONYPICTUTIL(E:)] (CD-ROM)*をダブルクリックする。
- * ドライブ文字((E:)など)は、使うパソコン によって異なることがあります。

4 [インストール]をクリックする。



- [日本語]を選び、[次へ]をクリックする。
- 本機の電源を入れ、USBケーブル(付属)で本機とパソコンをつなぐ。



本機に[USB機能選択]画面が表示されます。

- 7 本機の画面で[■ USB接続]を タッチする。
 - [USB機能選択]画面が表示されないときは、MENU (メニュー)→ MEND → [その他の機能]の[USB接続]をタッチする。



- 8 パソコンで[続行]をクリックする。
- ⑨ 使用許諾契約の内容をよく読み、 同意される場合は ○ を ⑥ に変え、[次へ] →[インストール]を クリックする。
- 10 パソコンの画面の指示に従って インストールする。
 - ソフトウェアのインストール画面が表示 される場合があります。画面の指示に 従ってインストールしてください。
 - パソコンの再起動を求める画面が表示された場合は、画面の指示に従って再起動してください。

インストールが完了したら、デスクトップにアイコンが表示されます。 パソコンからCD-ROMを取り出してください。



- 上記以外のアイコンが表示されることが あります。
- インストール方法によって、アイコンが 表示されないことがあります。
- 「"ハンディカム" ハンドブック」は、上記 手順ではインストールされません(51 ページ)。

本機とパソコンの接続を終了するには



- ② 本機の画面で[終了] → [はい]をタッチ する。
- ③ USBケーブルを取り外す。
- 書き込み可能なブルーレイディスクドライブをお持ちの場合は、ブルーレイディスクを作成できます。BDアドオンソフトウェアのインストール方法は30ページをで覧ください。

ディスクの作りかたを選ぶ(パソコン)

ハイビジョン画質(HD)で撮影した動画や、静止画からディスクを作成する方法を説明 します。再生機器に合わせて作りかたを選びましょう。

再生機器	作りかたとディスクの種類		
ブルーレイディスク再生機器 (ブルーレイディスクブレーヤー、 プレイステーション 3など)	① パソコンに保存する(かんたんPCバックアップ)(28ページ)。 ◆ ② ハイビジョン画質(HD)のブルーレイディスク*を作るには(30ページ)。	Blu-ray	
AVCHD規格対応再生機器 (ソニー製ブルーレイディスクプ レーヤー、プレイステーション 3 など)	ワンタッチでディスクを作る(ワンタッチ ディスク)(27ページ)。	HD	
(AC)	① パソコンに保存する(かんたんPCバックアップ)(28ページ)。◆② ハイビジョン画質(HD)のディスクを作る(29ページ)。	HD	
一般的なDVD再生機器(DVDブレーヤー、DVD再生可能なパソコンなど)	① パソコンに保存する(かんたんPCバックアップ)(28ページ)。 ↓ ②標準画質(SD)のディスクを作る(31ページ)。	SD	
* ブルーレイディスクを作成するには、BD アドオン ソフトウェアをインストールする必要があります			

⁽³⁰ページ)。

ディスクの説明



Bluray) ブルーレイディスクには、ハイビジョン画質(HD)の動画をDVDディスクに比べ長時間記録でき



ごジョン画質(HD)の動画をDVD-RなどのDVDディスクに記録して、ディスクを作成します。



ハイビジョン画質(HD)の動画を標準画質(SD)に変換し、DVD-RなどのDVDディスクに記録して、 ディスクを作成します。

「PMBIで使えるディスクの種類

「PMB」では以下の12cmのディスクを使えます。ブルーレイディスクについては、30 ページをご覧ください。

ディスクの種類	特徴
DVD-R / DVD+R / DVD+R DL	書き換えできません。
DVD-RW / DVD+RW	書き換えて再利用できます。

• 「プレイステーション 3」のシステムソフトウェアは常に最新版にアップデートしてお使いください。 アップデートの詳細は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのウェブサイトをご覧く ださい。

http://www.jp.playstation.com/ps3/update/

ワンタッチでディス クを作る (ワンタッチディスク)

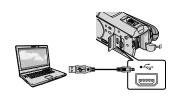
動画・静止画をディスクに保存できます。 本機で撮影した動画・静止画のうち、ま だワンタッチディスク機能を使ってディ スクに保存していない動画・静止画を自 動的に選んで保存します。画質は撮影し たときの画質で保存されます。

- ハイビジョン画質(HD)(お買い上げ時の設定)で撮影した動画の場合は、ハイビジョン画質(HD)のディスクが作成されます。 ハイビジョン画質(HD)のディスクは、DVDプレーヤーでは再生できません。
- ワンタッチディスクで、ブルーレイディスク 作成はできません。
- ハイビジョン画質(HD)の動画から標準画質 (SD)のディスクを作成する場合は、いったん 動画をパソコンに保存して(28ページ)から、 標準画質(SD)のディスクを作成(31ページ) してください。
- あらかじめ「PMB」をインストールしてください(23ページ)。ただし、「PMB」は起動しないでください。
- 本機の電源は、ACアダプターを使ってコンセントから取ってください(9ページ)。
- 本機のワンタッチディスク機能では、内蔵メ モリーに記録された動画・静止画のみ保存で きます。

パソコンの電源を入れ、DVDド ライブに空のディスクを入れる。

- 使用できるディスクの種類は25ページを ご覧ください。
- 「PMB」以外のソフトウェアが自動で起動 した場合は終了してください。

✓ 本機の電源を入れ、USBケーブル(付属)で本機とパソコンをつなぐ。



う →⊚(ワンタッチディスク)ボタ ンを押す。



4 パソコンの画面の指示に従って 操作する。



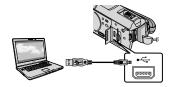
ワンタッチディスクでは、パソコンに動画・ 静止画は保存されません。

パソコンに保存する (かんたんPCバックアップ)

本機で撮影した動画・静止画のうち、まだ[かんたんPCバックアップ] 機能を使ってパソコンに保存していない動画・静止画を自動的に選んでパソコンに取り込みます。パソコンの電源は入れておきます。

本機の電源は、ACアダプターを使ってコンセントから取ってください(9ページ)。

本機の電源を入れ、USBケーブル(付属)で本機とパソコンをつ なぐ。



本機の液晶画面に[USB機能選択]画面が表示されます。

✓ 内蔵メモリーの画像を取り込む ときは[@ USB接続]を、"メモ リーステック PRO デュオ"の 画像を取り込むときは [□ USB接続]をタッチする。



パソコンの画面に[ハンディカム ユーティリティ]が起動します。

バックアップ] →[取り込み開始]をクリックする。



取り込みが始まります。 取り込みが完了すると、「PMB」画面 が表示されます。

- 取り込みが完了すると、動画解析画面が表示されることがあります。動画解析は時間がかかることがあります。動画解析中も、「PMB」の操作ができます。
- 取り込んだハイビジョン画質(HD)の動画から、ハイビジョン画質(HD)のブルーレイディスク(30ページ)、ハイビジョン画質(HD)のAVCHD対応ディスク(29ページ)、標準画質(SD)のディスク(31ページ)を作れます。
- [選択画像取り込み]については、「PMBガイド」をご覧ください(29ページ)。
- パソコンに取り込んだハイビジョン画質 (HD)の動画は、パソコンから本機に書き戻せます。「PMB」で「活用」→[メディアへ書き出す]→[ハンディカム(内蔵メモリー)]、または[ハンディカム(メモリースティック)]をクリックします。詳しくは、「PMBガイド」をご覧ください(29ページ)。

動画・静止画の保存先を変えるには

左記手順3のハンディカム ユーティリティ画面で、「かんたんPCバックアップ] → [変更]をクリックして表示される画面で変更します。

「PMB(Picture Motion Browser)」を起動する

デスクトップの「PMB」のショートカット をダブルクリックします。



デスクトップにショートカットが表示されていないときは、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Sony Picture Utility] → [PMB]の順にクリックして起動してください。

「PMB」を使って、動画・静止画の閲覧、編集、ディスク作成などができます。

「PMBガイド」を見る

「PMB」の使いかたを調べるには、「PMBガイド」をご覧ください。 デスクトップの「PMBガイド」のショートカットをダブルクリックすると開きます。



デスクトップにショートカットが表示されていないときは、「スタート」→「すべてのプログラム」→「Sony Picture Utility」→「ヘルプ」→「PMBガイド」の順にクリックしてください。「PMB」のヘルプメニューからも開けます。

ハイビジョン画質 (HD)のディスクを 作る

パソコンに取り込んだ(28ページ)ハイビジョン画質(HD)の動画を選んで、ハイビジョン画質(HD)のディスクを作ります。

- ここではDVDディスク(26ページ)にハイビジョン画質(HD)の動画を記録します。
- ハイビジョン画質(HD)のディスクは、ソニー製ブルーレイディスクプレーヤー、プレイステーション 3など、AVCHD規格対応再生機器で再生できます。一般的なDVDプレーヤーでは再生できません(25ページ)。

| パソコンの電源を入れ、DVDド ライブに空のディスクを入れる。

- 使用できるディスクの種類は25ページを ご覧ください。
- 「PMB」以外のソフトウェアが自動で起動 した場合は終了してください。

デスクトップの「PMB」の ショートカットをダブルクリックして、「PMB」を起動する。

• [スタート] → [すべてのプログラム] → [Sony Picture Utility] → [PMB] の順に クリックしても起動できます。

画面左の[フォルダ]または[カレンダー]をクリックしてフォルダや日付を選び、書き込むハイビジョン画質(HD)の動画を選ぶ。

- ハイビジョン画質(HD)の動画には**応**アイコンが付いています。
- 静止画はディスクに保存できません。
- Ctrlキーを押しながらサムネイルをク リックすると複数の動画を選べます。

Д 画面上部の[活用] → [AVCHD(HD)作成]をクリック する。



動画の選択画面が表示されます。

 動画を追加したいときは、メイン画面で 追加する動画を選び、動画の選択画面に ドラッグアンドドロップします。

) 画面の指示に従ってディスクを 作成する。

ディスクの作成には時間がかかることがあります。

ハイビジョン画質(HD)のディスク をパソコンで再生するには

「PMB」と同時にインストールされる 「Player for AVCHD」を使って再生でき ます。

起動するには、 $[X9-h] \rightarrow [$ すべての プログラム $] \rightarrow [$ Sony Picture Utility $] \rightarrow [$ Player for AVCHD]の順にクリック します。操作方法は[Player for AVCHD]のヘルプをご覧ください。

パソコンの環境によっては、動画がなめらかに再生できないことがあります。

ブルーレイディスクを作るには

パソコンに取り込んだ(28ページ)ハイビジョン画質(HD)の動画から、ブルーレイディスクを作成できます。 作成するにはBD アドオンソフトウェアをインストールする必要があります。 「PMB」のインストール画面で[BDアドオンソフトウェア]をクリックし、画面の指示に従って、インストールしてください。

インストールには、お使いのパソコンをインターネットに接続する必要があります。



「ハイビジョン画質(HD)のディスクを作る」(29ページ)の手順1で、ディスクドライブに空のブルーレイディスクを入れ、手順4で[活用]→[Blu-ray Disc (HD)作成]をクリックします。他の操作手順は同じです。

- お使いのパソコンが、ブルーレイディスク 作成に対応している必要があります。
- ディスクは、BD-R(書き換え不可)、BD-RE (書き換え可)が使えます。追加記録はできません。

一般的なDVDプレーヤーで再生可能な標準画質(SD)のディスクを作る

パソコンに取り込んだ(28ページ)動画・ 静止画を選んで、標準画質(SD)のディス クを作ります。

 素材としてハイビジョン画質(HD)の動画を 選べますが、その場合は、標準画質(SD)に変換 するために記録時間以上の時間がかかります。

パソコンの電源を入れ、DVDド ライブに空のディスクを入れる。

- 使用できるディスクの種類は25ページを ご覧ください。
- 「PMB」以外のソフトウェアが自動で起動 した場合は終了してください。

/ デスクトップの[PMB]の ショートカットをダブルクリッ クして、「PMB]を起動する。

• [スタート] → [すべてのプログラム] → [Sony Picture Utility] → [PMB] の順に クリックしても起動できます。

画面左の[フォルダ]または[カレンダー]をクリックしてフォルダや日付を選び、書き込む動画・静止画を選ぶ。

- ハイビジョン画質(HD)の動画には**応**アイコンが付いています。
- Ctrlキーを押しながらサムネイルをク リックすると複数の動画・静止画を選べ ます。

/ | 画面上部の[活用] → [DVD-| Video(SD)作成]をクリックする。 動画・静止画の選択画面が表示されます。

 動画・静止画を追加したいときは、メイン画面で追加する動画・静止画を選び、 動画・静止画の選択画面にドラッグアンドドロップします。



画面の指示に従ってディスクを 作成する。

ディスクの作成には時間がかかることが あります。

ディスクをコピーするには

「Video Disc Copier」を使って、記録済みのディスクをコピーできます。 ハイビジョン画質(HD)のディスクを、標準画質(SD)に変換してコピーすることもできます。

[スタート]→[すべてのプログラム]→
[Sony Picture Utility] →[Video Disc Copier]の順にクリックして起動します。 操作方法は[Video Disc Copier]のヘルプをご覧ください。

• ブルーレイディスクはコピーできません。

動画を編集するには

動画から必要な部分を切り出して、別ファイルとして保存できます。
「PMB」で編集したい動画を選び、メニューで[活用] → [動画編集]をクリックすると動画編集画面が表示されます。操作方法は「PMBガイド」をご覧ください(29ページ)。

動画から静止画を作るには

動画から静止画を切り出して、別ファイルとして保存できます。

動画再生画面で、いた をクリックすると、 [静止画で保存]画面が表示されます。 操作方法は「PMBガイド」をご覧ください(29ページ)。



DVDライター、レコーダーを使ってディスクを作る

ディスクの作りかたを選ぶ (DVDライター/レコーダー)

ハイビジョン画質(HD)で撮影した動画や、静止画からディスクを作成する方法を説明します。 再生機器に合わせて作りかたを選びましょう。

- ディスクの作成には、DVD-RなどのDVDディスクをご用意ください。
- ブルーレイディスク作成については30ページをご覧ください。

再生機器 作りかたとディスクの種類 AVCHD規格対応再生機器 DVDライター DVDirect Expressでハイビ (ソニー製ブルーレイディスクプ ジョン画質(HD)のディスクを作る レーヤー、プレイステーション3 (34ページ) など) HD. DVDirect Express以外のDVDライターな どでハイビジョン画質(HD)のディスクを 作る (37ページ)。 一般的なDVD再生機器 DVDライター DVDirect Expressで標準画 (DVDプレーヤー、DVD再生可能 質(SD)のディスクを作る なパソコンなど) (34ページ) レコーダーなどで標準画質(SD)のディスク を作る (38ページ)。

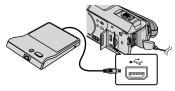
 「ブレイステーション 3」のシステムソフトウェアは常に最新版にアップデートしてお使いください。 アップデートの詳細は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのウェブサイトをご覧く ださい。

http://www.jp.playstation.com/ps3/update/

DVDライター DVDirect Express でディスクを作る

別売りの専用DVDライター DVDirect Express(DVDダイレクト エクスプレス)を使って次のようなことができます。

- 録画した動画の画質と同じ画質のディスク を作成する
- ハイビジョン画質(HD)の動画を一般的な DVDプレーヤーなどで再生可能な標準画質 (SD)に変換してディスクを作成する(こだ わりダビング)
- 作成したディスクの画像を再生する DVDライターの取扱説明書も合わせて ご覧ください。
- このセクションでは、DVDirect Expressを 「DVDライター」と表現します。
- 次の未使用のディスクのみ使えます。
 - 12cmDVD-R
 - 12cmDVD+R
- 2層ディスクには対応していません。
 - 本機の電源を入れ、DVDライターのUSBケーブルを本機の Y (USB)端子につなぐ。



本機に[外付けドライブ]画面が表示されます。

- 本機の電源は、ACアダプターを使ってコンセントから取ってください(9ページ)。 バッテリーを使うと、DVDライターが動作しません。
- ハイビジョン画質(HD)と標準画質(SD) 両方の保存していない動画がある場合は、 それぞれ別のディスクに保存されます。

DVDライターに未使用のディスクを入れて、ディスクトレイを閉じる。

本機に[ワンタッチディスク]画面が 表示されます。



→ DVDライターの •⊚(ワンタッ チディスク)ボタンを押す。

内蔵メモリーに記録した動画のうち、 ディスクに保存されていない動画が ディスクに書き込まれます。 ディスク作成が終わってDVDライ ターのディスクトレイが開いたら、

- ディスクを取り出してください。
 ・本機の •●(ワンタッチディスク)ボタンでも操作できます。
- / 1枚のディスクにおさまらない ときは、手順2、3を繰り返す。
- 5 終了するには、本機の液晶画面 で ▼ ○ ▼ → [終了]をタッチする。
 - ディスクが入っているときは、[ディスクを取り出す]をタッチして取り出してください。
- DVDライターのディスクトレ イを閉じて、USBケーブルを取 り外す。

こだわりダビングするには

次の場合はこの操作を行ってください。

- 好みの画像を選んでダビングする
- 同じディスクを複数作成する
- ハイビジョン画質(HD)の動画を標準画質 (SD)に変換してディスクを作成する
- ① 手順3で[こだわりダビング]をタッチする。



② 動画の記録メディアを選ぶ

[**HD** 内蔵メモリー] /[**HD** メモリース ティック]を選んだ場合:

作成されるディスクの画質を選ぶ画面が本機に表示されます。希望の画質を選び OK をタッチしてください。その後動画のサムネイルが表示されます。

[**ISDI** 内蔵メモリー] / [**ISDI**メモリースティック] を選んだ場合:

本機に動画のサムネイルが表示されます。

- ③ ディスクに書き込みたい動画をタッチする。
 - √ が表示されます。

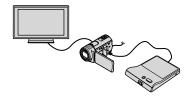


ディスク残量

- サムネイルを長押しすると、プレビューできます。で選択画面に戻ります。
- 日付をタッチすると、日付から画像を探せます。日付を選択して、OK をタッチしてください。
- ハイビジョン画質(HD)の画像を標準画質 (SD)に変換してディスクを作成する場合、 選んだ画像の録画時間によって、作成され るディスクの画質が変わります。

- ④ 本機で OK → [はい]をタッチする。 ディスクの作成が終わると、DVDライターの ディスクトレイが開きます。
- ⑤ DVDライターからディスクを取り出し、 ディスクトレイを閉じる。
 - もう一枚同じディスクを作るときには、新 しいディスクを入れてから、[同じディス クを作成する]をタッチしてください。
- ⑥ 終了するには、本機で「機能を終了する」→「終了〕をタッチする。
- ⑦ DVDライターのディスクトレイを閉じて、USBケーブルを本機から取り外す。

DVDライターでディスクを再生する には



- ◆ 本機の電源を入れ、DVDライターのUSB ケーブルを本機の♥(USB)端子につなぐ。 [外付けドライブ]画面が表示されます。
 - 本機をテレビにつなぐと、テレビの画面で 動画を楽しめます。テレビとの接続方法 は20ページをご覧ください。
- ② 作成したディスクをDVDライターに入れる。

本機の液晶画面にディスク内の動画がビジュ アルインデックスとして表示されます。

- ③ DVDライターの再生ボタンを押す。 動画が本機の液晶画面で再生されます。
 - 本機の液晶画面で操作することもできます(17ページ)。
- ④ 再生が終わったら、本機の液晶画面で[終了]→[ディスクを取り出す]をタッチして、ディスクを取り出す。
- ⑤ OK をタッチし、USBケーブルを取り 外す。

- 本機の電源を必ず入れてください。DVDライターの電源は、本機から供給されます。
- 同じディスクを複数作成できるのは、[こだわりダビング]のみです。
- ディスク作成中は、次の操作をしないでください。
 - 本機の電源を切る
 - 本機の液晶画面を閉じる
 - USBケーブルやACアダプターを抜く
 - 本機やDVDライターに振動を与える
 - "メモリースティック PRO デュオ"を本機 から取り外す
- 作成したディスクに追加記録はできません。
- 本機の画像を削除する前に、作成したディスクを再生してダビングが正しく行われたかを確認してください。
- (失敗しました)または[ワンタッチディスク に失敗しました]と本機に表示されたときは、 ディスクを入れ換えて、もう一度やり直して ください。
- 作成したハイビジョン画質(HD)のディスクは、AVCHD規格に対応した機器で再生してください。本機とDVDライターをつないでも再生できます。
- DVDプレーヤーやDVDレコーダーはAVCHD 規格に非対応のため、作成したハイビジョン 画質(HD)のディスクを入れないでください。 ディスクの取り出しができなくなることがあ ります。
- ワンタッチディスク操作で動画が一枚のディスクに収まらないときは、それぞれのディスクの最後の動画が自動的に分割され、ディスクの容量いっぱいまで保存されます。
- 1枚のディスクに容量いっぱいまでダビング するときの作成時間は、約20~60分です。 シーン数や録画モードによっては、それ以上 かかる場合もあります。また、ハイビジョン 画質(HD)から標準画質(SD)に変換してディ スク作成するときは、実際の動画の録画時間 以上に時間がかかります。
- 作成した標準画質(SD)のディスクは、一般的 なDVDプレーヤーで再生できます。再生でき

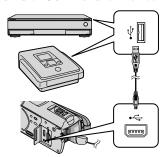
- ない場合は、DVDライターと本機をつないで 再生してください。
- 本機の液晶画面に、ディスクのマークが表示 されます。

■ 使ってディスクを作る DVDライター、レコーダー

DVDirect Express 以外のDVDライ ターなどでハイビ ジョン画質(HD)の ディスクを作る

ハイビジョン画質(HD)対応のソニー製DVDライターや、ソニー製ブルーレイディスクレコーダーなどのディスク作成機器と本機を、USBケーブルで接続します。つなぐ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

- 本機の電源は、ACアダプターを使ってコンセントから取ってください(9ページ)。



[USB機能選択]画面が表示されます。

- 本機の画面で、動画が内蔵メモ リーに保存されているときは [m USB接続]を、"メモリース ティック PRO デュオ"のとき は「つ USB接続]をタッチする。
- → → 接続先機器で録画操作を行う。

詳しくは、接続先機器の取扱説明書をご覧ください。

4 ディスク作成が終わったら、本機の画面で[終了]→[はい]をタッチする。

う USBケーブルを取り外す。

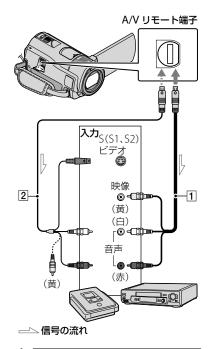
 DVDプレーヤーやDVDレコーダーはAVCHD 規格に非対応のため、作成したハイビジョン 画質(HD)のディスクを入れないでください。 ディスクの取り出しができなくなることがあ ります。

レコーダーなどで標 準画質(SD)のディ スクを作る

本機をディスクレコーダーや、DVDirect Express以外のソニー製DVDライターなどにAV接続ケーブルで接続すると、本機の画像をディスクやビデオカセットへダビングできます。次図の「1か「2」どちらかの方法で接続してください。つなぐ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。あらかじめ、ダビングする画像を保存した記録メディアと画質を選んでください(42、47ページ)。

- 本機の電源は、ACアダプターを使ってコンセントから取ってください(9ページ)。
- ハイビジョン画質(HD)で記録された画像は、 標準画質(SD)でダビングされます。
- 1 A/V接続ケーブル(付属) 他機の入力端子につなぎます。
- ② S映像ケーブル付きのA/V接続ケーブル (別売)

S(S1、S2)映像端子のある機器につなぐときは、このケーブルで接続すると、付属のA/接続ケーブルに比べ、画像をより忠実に再現できます。白と赤のプラグ(左右音声端子)とS映像プラグ(S映像端子)の接続し、黄色いプラグ(映像端子)は接続不要です。S映像プラグのみつないだ場合、音声は出力されません。



- | 録画側のディスクレコーダーな どに記録用ディスクなどをセッ トする。
 - 入力切り換えスイッチがある場合は、「入力」にしてください。
- ✓ 本機と録画側のディスクレコーダーなどを、A/V接続ケーブル 1 (付属)またはS映像端子付き A/V接続ケーブル 2 (別売)でつなぐ。
 - 接続先機器の入力端子につないでください。

本機で再生を始め、接続先機器で録画を始める。

 詳しくは、接続先機器の取扱説明書をご 覧ください。

ダビングが終わったら、接続先 機器の録画を停止し、本機の再 生を停止する。

- アナログデータを経由してダビングするため、 画質が劣化する場合があります。
- HDMIケーブルを使ってダビングすることは できません。
- 接続した機器の画面にカウンターなどを出さない場合は、MENU (メニュー) → (MENU) →
 (一般設定]の[出力設定] → [画面表示出力] → [画面表示出力] → [川ネル](お買い上げ時の設定) → OK → 50 → X をタッチしてください。
- 日時やカメラデータ、経度緯度データをダビングしたいときは、MENU (メニュー)→
 - (MENU) → [■ [再生]の[再生設定] → [日時/ データ表示] → 好みの設定 → OK →
 - → X をタッチしてください。また、
 MENU (メニュー) → (MENU) → ◇ [一般設定]
 の[出力設定] → [画面表示出力] → [ビデオ出力/パネル] → ○K → □ → × を
 タッチしてください。
- ・テレビなどの表示機器の画面サイズが4:3の場合は、MENU (メニュー)→ MENU → ⑤ [一般設定]の[出力設定]→[TVタイプ]→[4:3]
 → OK → コ → ※ をタッチしてください。
- 他機がモノラル(ひとつの音声入力・出力)の場合は、A/V接続ケーブルの黄色いプラグを映像入力へ、白いプラグ(左音声)または赤いプラグ(右音声)を音声入力へつなぎます。

動画・静止画を削除 する

不要な動画・静止画を削除すると、削除した分の記録メディアの容量を元に戻せます。あらかじめ、削除したい動画・静止画が保存されている記録メディアを設定してください(42ページ)。動画の場合は、画質も設定してください(47ページ)。

MENU (メニュー) → (MENU) → 【編集] の [削除] をタッチする。

- ______ 動画を削除するときは、[11] 削除] → [11111] 削除] / [15111] 削除] を タッチする。
 - 静止画を削除するときは、[■削除] → [■削除]をタッチする。



- 動画をすべて削除するには以下の順にタッチ します。

• 静止画をすべて削除するには以下の順にタッチします。

記録メディアを初期化する

初期化とは記録した動画・静止画をすべて削除して、記録メディアの容量を元に 戻すことです。

- 本機の電源は、ACアダプターを使ってコンセントから取ってください(9ページ)。
- 大切な画像は保存してから(22ページ)、初期 化してください。
- プロテクトされた動画・静止画も削除されます。
- MENU (メニュー) → (MENU) →
 [メディア管理]の[メディア 初期化]をタッチする。
- ② 初期化する記録メディア([内蔵メモリー]または[メモリースティック])をタッチする。
- ③ [はい] → [はい] → ○K を タッチする。
- [実行中]が表示されているときは、液晶画面 の開閉やボタンを操作したり、"メモリース ティック PRO デュオ"を取り出したり、ACア ダブターを外したりしないでください。(初期 化中はアクセスランプが点灯・点滅します。)

状況に合わせて撮る

暗い場所で撮る(NightShot)

NIGHTSHOTボタンを押すと、**回**が表示され、真っ暗なところでも撮影ができます。

解除するにはNIGHTSHOTボタンをもう 一度押す。

• 明るい場所で使うと、故障の原因になります。



ピントなどを手動調節する (MANUALダイヤル)

メニュー項目をダイヤル操作に割り当てると便利です(お買い上げ時は[フォーカス])。

MANUALボタン



使いかた

MANUAL(マニュアル)ボタンを押して 手動操作に切り換え、ダイヤル操作しま す。押すたびに自動・手動が切り替わり ます。

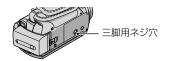
機能を割り当てる

MANUAL(マニュアル)ボタンを数秒間押し続けると[ダイヤル設定]画面が表示されます。MANUAL(マニュアル)ダイヤルで割り当てる項目を設定できます。

[フォーカス]、[カメラ明るさ]、[AEシフト]、「WBシフト]を割り当てられます。

三脚を使う

三脚(別売、ネジの長さ5.5mm以下)を取り付けます。



記録メディアを変え る

本機は、記録、再生、編集する記録メディアを、動画・静止画ごとに内蔵メモリーまたは"メモリースティック PRO デュオ"に設定できます。 お買い上げ時の設定では、動画・静止画ともに内蔵メモリーに記録されます。



- 設定したメディアで画像を記録、再生、編集できます。
- 動画の撮影可能時間は58ページをご覧ください。

動画の記録メディアを変える

MENU (メニュー) → (MENU) →
 [メディア管理] の [メディア 設定] → [動画メディア設定]
 をタッチする。

[動画メディア設定]画面が表示されます。

- 2 希望の記録メディアをタッチする。
- 3 [はい] → **OK をタッチする**。 記録メディアが切り替わります。

静止画の記録メディアを変える

1 MENU (メニュー) → (MENU) →□ [メディア管理] の [メディア

設定] → [静止画メディア設定]をタッチする。

[静止画メディア設定]画面が表示されます。

- 2 希望の記録メディアをタッチする。
- ③ [はい] → ○K をタッチする。
 記録メディアが切り替わります。

記録メディアの設定を確かめるには

動画の記録メディアを確かめるには、**!!** (動画)ランプを点灯させます。静止画は、 ●(静止画)ランプを点灯させます。画 面右上に、設定されている記録メディア が表示されます。



□:内蔵メモリー

"メモリースティック PRO デュ オ"を入れる

 "メモリースティック PRO デュオ" に動画や 静止画を記録する場合は、記録メディアを[メ モリースティック] に設定してください。

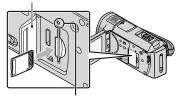
本機で使える"メモリースティック PRO デュオ"

動画撮影時は、1GB以上の次のマークが付いた"メモリースティック PRO デュオ"の使用をおすすめします。

- **МЕМОRY STICK PRO Duo**("メモリース ティック PRO デュオ") *
- MEMORY STICK PRO-HG Duo("メモリース ティック PRO-HG デュオ")
 - * Mark2表示があるものとないもの両方を 使えます。
- 本機で動作確認している "メモリースティック PRO デュオ" は32GBまでです。
- 1 "メモリースティック デュオ" / 端子カバーを開き、"メモリース ティック PRO デュオ"を「カ チッ」というまで押し込む。

入れた後は"メモリースティック デュオ"/端子カバーを閉じてくださ い。

"メモリースティック デュオ" / 端子カバー



アクセスランプ

- **間**(動画) ランプの点灯中に、新しい "メモリースティック PRO デュオ" を入れたときは、[管理ファイル新規 作成] 画面が表示されます。
- 誤った向きで無理に入れると、"メモリースティック PRO デュオ"や"メモリースティック デュオ"スロット、画像データが破損することがあります。
- 2 [はい]をタッチする。

- "メモリースティック PRO デュオ" に静 止画のみを記録する場合は、[いいえ]を タッチする。
- 手順2で[管理ファイルを新規作成できませんでした空き容量がたりない可能性があります]と表示されたときは、"メモリースティック PRO デュオ"を初期化してください(40ページ)。

"メモリースティック PRO デュオ"を取り 出すには

"メモリースティック デュオ"/端子カ バーを開き、"メモリースティック PRO デュオ"を軽く1回押して取り出します。

- 撮影中にメモリースティック デュオ/端子カ バーを開けないでください。
- 出し入れ時には"メモリースティック PRO デュオ"の飛び出しにご注意ください。

内蔵メモリーの動画・静止画を"メモ リースティック PRO デュオ" にダビ ング、コピーするには

MENU (メニュー) → 【MENU】 → 【R [編集] の [動画ダビング] / [静止画コピー] をタッチして、画面の表示に従って操作してください。

メニューで設定を変 える

本機には、よく使う6項目のメニューのみが表示される「マイメニュー」と、全てのメニューが表示される「メニュー」があります。

「"ハンディカム" ハンドブック」では、メニューをカラー写真入りで説明しています (51ページ)。

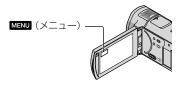
マイメニューの使いかた

1 本機の液晶画面を開く。

レンズカバーが開き、本機の電源が 入ります。

 液晶画面が開いた状態から電源を入れる ときは、POWERボタンを押します。(10 ページ)

2 MENU (メニュー)をタッチする。



マイメニューが表示されます。



メニューへ

 表示されるマイメニューの項目は、撮影 (動画・静止画)、再生など本機の状態に よって変わります。

3 設定を変更したいメニュー項目 をタッチする。

4 設定を変更して、★OK をタッチする。

好みの項目をマイメニューに登録する には

- ① 「マイメニューの使いかた」の手順3で[マイメニュー設定]をタッチする。
- ② マイメニューを変更したい項目をタッチ する。

[動画]: 動画のマイメニューを変更する。 [静止画]: 静止画のマイメニューを変更する。 [再生]: 再生のマイメニューを変更する。



- ③ 変更する項目をタッチする。
- ④ OK → 登録する項目をタッチする。
- ⑤ マイメニューが表示されたら、★ を タッチする。
- それぞれのマイメニューに、最大6項目のメニューを登録できます。
- お買い上げ時のマイメニューの項目は、次の 通りです。
 - マイメニュー(動画)

 「シーンセレクション」、「SPOT測光フォーカス」、「顔検出」、「LOW LUX」、「**IIIDI/ISDI** 設定」、「**III**録画モード」
 - マイメニュー(静止画) [シーンセレクション]、[SPOT測光フォーカス]、[■セルフタイマー]、[スマイル検出設定]、[フラッシュモード]、[■画像サイズ]

- マイメニュー(再生)

[削除]、[動画から静止画作成]、[喟ハイライト再生]、[喟シナリオ再生]、[テレビ接続ガイド]、[出力設定]

全てのメニュー項目から設定する(メニュー)

1 本機の液晶画面を開く。

レンズカバーが開き、本機の電源が 入ります。

- 液晶画面が開いた状態から電源を入れる ときは、POWERボタンを押します。(10 ページ)
- 2 MENU (メニュー)をタッチする。 マイメニューが表示されます。

3 (MENU) をタッチする。

メニューが表示されます。

カテゴリー



マイメニューへ

4 設定を変更したいメニュー項目 をタッチする。





- ①4項目ごとに移動
- ②カテゴリーごとに移動
- ③ × と (MENU) を表示
- 本機の状態によっては、設定できないメニュー項目があります。
- 灰色で表示されるメニュー項目や設定は 使えません。
- ①や②をタッチしたままずらすと、画面をスクロールできます。

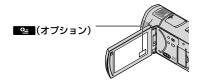
5 設定を変更して、**OK** → **×** をタッチする。

- 設定したメニュー項目の内容によって、本機の撮影(動画・静止画)/再生モードも切り替わります。

⊵ オプションメニューの使いか た

パソコンの右クリックのような役割がオプションメニューです。 ■2■(オプション)をタッチすると、そのときに設定できるメニュー項目が表示されます。

る。



2 タブ → 希望のメニュー項目の 順にタッチして設定を変更する。

メニュー項目



3 設定が終わったら、OK を タッチする。

- 灰色で表示されるメニュー項目や設定は使え ません。
- 希望の項目が画面にないときは、他のタブを タッチしてください。(タブが表示されないこ ともあります。)
- 表示されるタブや項目は、撮影、再生時の本機 の状態によって変わります。

メニュー一覧

(マニュアル設定)カテゴリー

 シーンセレクション
 夜景や海岸など場面に合った設定を選択します。

 上1フェーダー
 フェードイン、アウト効果を加えます。

 ホワイトバランス
 撮影する場面に合わせて色合いを調節できます。

 SPOT測光フォーカス
 タッチした被写体に明るさとピントを合わせます。

 スポット測光
 タッチした被写体に合わせて動画・静止画の明るさを調節します。

 スポットフォーカス
 季リールを合わせます。

 カメラ明るさ
 動画・静止画の明るさを調節します。

 テレマクロ
 背景をぼかして撮影します。

 AEシフト
 露出を調節します。

 WBシフト
 ホワイトバランスをお好みに合わせて調節できます。

 なめらかスロー録画
 高速な被写体をスローモーションで記録します。

〔ロ〕 (撮影設定)カテゴリー

█️ (撮影設定)カテコリー	-
HD:/ISDI 設定	動画を記録・再生・編集するときの画質を設定します。
 録画モード	動画の録画モードを設定します。動きが速い被写体を撮るときは、 [FH]など高画質設定にすることをおすすめします。
ガイドフレーム	水平/垂直の目安になる枠を表示します。
 手ブレ補正	手ブレを補正して動画を撮影します。
アクセサリーレンズ	取り付けたレンズに合わせて手ブレ補正とフォーカスが最適化されます。
LOW LUX	薄暗いところで明るくカラーで撮影できます。
	顔部分の画質を自動的に調節します。
優先被写体設定	顔検出やスマイルシャッターで優先する被写体を設定します。
スマイル検出設定	笑顔を逃さずに撮影します。
スマイル検出感度	笑顔を検出する感度を設定します。
音声記録設定	
内蔵ズームマイク	ズームに連動して音声を記録します。
マイク基準レベル	録音レベルを設定します。
オーディオモード	音声形式(5.1chサラウンド/2chステレオ)を設定します。
その他撮影設定	
口 デジタルズーム	14ページ
自動逆光補正	逆光補正を自動で行います。
ダイヤル設定	MANUAL(マニュアル)ダイヤルに機能を割り当てます(41ページ)
NIGHTSHOTライト	NIGHTSHOT使用時に赤外線ライトを点灯します。

世 ワイド切換......標準画質(SD)で撮影する動画の横縦比を設定します。

世 X.V.COLOR......より広い色域で記録します。

(静止画設定)カテゴリー

■ 画像サイズ 静止画のサイズを設定します。

☆ 手ブレ補下 ☆ 手ブレ補下 ☆ 手ブレ補下

フラッシュモード......発光のしかたを設定します。

赤目軽減.......フラッシュ撮影時に目が赤く光るのを抑えます。

ファイルナンバー........................ファイル番号の付けかたを設定します。

▶ (再生)カテゴリー

V.インデックス......17ページ

インデックス切替

日付インデックス......撮影日から効率よく画像を探すことができます。

■ フィルムロール 一定問隔ごとの場面を一覧・再生します。

プレイリスト.....動画のリスト(プレイリスト)を一覧・再生します。

デハイライト再生......動画のハイライトシーンに音楽をつけて再生します。

再生設定

日時/データ表示......再生時に画像の詳細情報を表示します。

■ (編集)カテゴリー

削除

間削除.....40ページ

■ 削除......40ページ

『 シナリオ消去

消去......ハイライト再生で保存したシナリオを消去します。

プロテクト

| プロテクト動画を削除できないように設定します。

■ プロテクト......静止画を削除できないように設定します。

|| 分割動画を分割します。

動画から静止画作成......動画のお好みの場面から静止画を作ります。

動画ダビング

日付ダビング動画を日付単位でダビングします。

҈Ш 全ダビング/

Esn 全ダビング プレイリストの動画を全てダビングします。

静止画コピー

日付コピー 静止画を日付単位でコピーします。

プレイリスト編集

注D: 追加/ISD: 追加.....プレイリストに動画を追加します。

日付指定追加/

□ 全消去/□sp 全消去.....プレイリストから動画を一括消去します。

(その他の機能)カテゴリー

USB接続

■ USB接続.......内蔵メモリーをUSB接続します。

◯ USB接続......"メモリースティック PRO デュオ"をUSB接続します。

ワンタッチディスク27ページ

テレビ接続ガイド......20ページ

BGMツール

BGMデータ消去......音楽ファイルを消去します。

BGMダウンロード............ハイライト再生時に再生できる音楽ファイルをダウンロードします。

バッテリーインフォバッテリー情報を表示します。

🕒 (メディア管理)カテゴリー

メディア設定

動画メディア設定.....42ページ

静止画メディア設定42ページ

メディア情報......記録メディアの空き領域の目安などを表示します。

メディア初期化

内蔵メモリー40ページ

メモリースティック40ページ

管理ファイル修復

内蔵メモリー53ページ

メモリースティック53ページ

🔍 (一般設定)カテゴリー

音/画面設定

音量......18ページ

操作音11ページ

パネル明るさ.....液晶画面の明るさを調節します。

パネルBLレベル.....液晶画面のバックライトを調節します。

パネル色の濃さ.....液晶画面の濃さを調節します。

出力設定

TVタイプ......20ページ

コンポーネント出力......20ページ HDMI解像度.......HDMI端子からテレビに出力する信号の種類を選びます。 時計設定 **日時あわせ.....**10ページ **エリア設定.....**10ページ 定します。 自動エリア補正......GPSから現在地情報を取得して自動的に時差を補正するかを設定し **サマータイム**......10ページ 電源設定 パネルで電源オン......液晶画面の開閉で電源オン/オフするかを設定します。 その他一般設定 **デモモード**......デモンストレーションの設定をします。 キャリブレーション タッチパネルの反応位置を調節します。 **HDMI機器制御.....**20ページ **録画ランプ.....**録画ランプの点灯/消灯を設定します。 **リモコン**......リモコン使用の可否を設定します。

「"ハンディカム" ハンドブック」で調べる

「"ハンディカム" ハンドブック」は、パソコンで見る電子ガイドです。 本機の機能をカラー写真入りで説明しています。 一歩進んだ使いかたを知りたいときにご覧ください。

- Windowsパソコンにインストールするには、付属のCD-ROMをパソコンに入れる。



- う 言語と、お使いの機種名を選び、 [ハンディカムハンドブック (PDF)]をクリックする。
 - お使いの機種名は、本機の底面に記載されています。
- ↓ [終了] → [終了] をクリックして、パソコンからCD-ROMを取り出す。

「"ハンディカム" ハンドブック」を見る ときは、デスクトップのショートカット をダブルクリックしてください。



- Macintoshをお使いのときは、CD-ROM内の [Handbook] – [JP] フォルダから [Handbook.pdf]をコピーしてください。
- 「"ハンディカム" ハンドブック」を見るには Adobe Reader が必要です。アドビ社のホームページから無償でダウンロードできます。 http://www.adobe.co.jp
- 付属のパソコンソフト「PMB」について詳しくは、「PMBガイド」をご覧ください(29ページ)。

② 故障かな?と 思ったら

修理に出す前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、 ソニーの相談窓口(裏表紙)にお問い合わせください。

修理に出される前のご注意

- 修理内容によっては内蔵メモリーの初期化または交換が必要になることがあります。その場合、内蔵メモリー内のデータはすべて消去されますので、修理をお受けになる前に内蔵メモリー内のデータを保存(バックアップ)してください。修理によってデータが消去された場合の補償については、ご容赦ください。
- 修理において、不具合症状の発生・改善の確認のために、必要最小限の範囲で内蔵メモリー内のデータを確認させていただく場合があります。ただし、それらのデータをソニー側で複製・保存することはありません。
- 本機の症状について詳しくは「"ハンディカム" ハンドブック」(51ページ)、パソコンとの接続については「PMBガイド」(29ページ)をご覧ください。

電源が入らない。

- 充電されたバッテリーを取り付ける(8ページ)。
- ACアダプターをコンセントに差し込む(9 ページ)。

電源が入っているのに操作できない。

- 電源を入れてから撮影が可能になるまで数 秒かかりますが、故障ではありません。
- 電源(バッテリーまたはACアダプターの電源コード)を取り外し、約1分後に電源を取り付け直す。それでも操作できないときは、RESET(リセット)ボタン(62ページ)を先のとがったもので押す(すべての設定が解除されます)。

本機が温かくなる。

本機を使用中に本機が温かくなることがありますが、故障ではありません。

電源が途中で切れる。

- ACアダプターを使用する(9ページ)。
- もう一度電源を入れる。
- バッテリーを充電する(8ページ)。

START/STOPボタンやPHOTOボタンを 押しても撮影できない。

- 再生画面になっている。MODEボタンを押して**間**(動画)ランプまたは**☆**(静止画)ランプを点灯させる(10ページ)。
- 直前に撮影した画像を記録メディアに書き 込んでいる。書き込んでいる間は、新たに撮 影できません。
- 記録メディアの空き容量がない。不要な動画、 静止画を削除する(40ページ)。
- 動画のシーン数や静止画の枚数が本機で撮影できる上限を超えている。不要な動画、静止画を削除する(40ページ)。

「PMB」がインストールできない。

パソコンの環境、インストール手順を確認する(22ページ)。

「PMB」が正しく動作しない。

• [PMB]を終了し、パソコンを再起動する。

本機がパソコンに認識されない

- キーボード、マウス、本機以外で、パソコンの USB端子につながれている他の機器を取り 外す。
- パソコンと本機からUSBケーブルを抜き、パ ソコンを再起動させてから、正しい手順でも う一度パソコンと本機をつなぐ。

自己診断/警告表示

液晶画面に、次のように表示されます。2、3回対応を繰り返しても正常に戻らないときは、ソニーの相談窓口(裏表紙)にお問い合わせください。

C:04:

- "インフォリチウム" バッテリー Hシリーズ 以外のバッテリーが使われている。必ず"イ ンフォリチウム" バッテリー Hシリーズを使 う(8ページ)。
- ACアダプターのDCプラグを本機のDC IN端 子にしっかりつなぐ(8ページ)。

C:06:

 バッテリーが高温になっている。バッテリー を交換するか、バッテリーを涼しいところに 置く。

C:13: \(\backsim \) / C:32: \(\backsim \)

電源をいったん取り外し、取り付け直してからもう一度操作する。

E:94:□□ / E:95:□□ / E:96:□□

何らかの異常が起きています。リセットボタン(62ページ)を押して、電源を入れなおしてください。

101-0001

遅い点滅のときは、ファイルが壊れている。 または扱えないファイル。

\Box

バッテリー残量が少ない。

A-TI¬

 バッテリーが高温になっている。バッテリー を交換するか、バッテリーを涼しいところに 置く。

\overline{Z}

- "メモリースティック PROデュオ"が入って いない(42ページ)。
- 点滅のときは、撮影に必要な空き容量がない、 または少なくなっている。不要な動画、静止 画を削除する(40ページ)。または動画、静止 画を保存(バックアップ)してから"メモリー スティック PRO デュオ"を初期化する(40ページ)。
- 管理ファイルが壊れている。MENU (メニュー)→ (MENU) → (シ) [メディア管理]の [管理ファイル修復] → 記録メディアの順に タッチして、管理ファイルの状態をチェックする。

3

"メモリースティック PRO デュオ" に問題がある。本機で初期化する(40ページ)。

[?]

本機では使えない"メモリースティック デュオ"を入れた(42ページ)。

, □ • □

"メモリースティック PRO デュオ"が書き込み不能になっている。

4

フラッシュに異常がある。

w

- 光量が不足し、手ブレが起こりやすい状況に なっている。フラッシュを使う。
- 手ブレ状態になっている。カメラを固定する。ただし、手ブレマークは消えません。

O

- 記録メディアの空き容量がない。不要な動画、 静止画を削除する(40ページ)。
- 処理中のため、一時的に静止画記録ができない。しばらく待ってから撮影する。

取り扱い上のご注意

使用や保管場所について

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に 置かないでください。

- 異常に高温、低温または多湿になる場所 炎天下や熱器具の近くや、または夏場の窓を 閉め切った自動車内は特に高温になり、放置 すると変形したり、故障したりすることがあ ります。
- 激しい振動や強力な磁気のある場所 故障の原因になります。
- 強力な電波を出す場所や放射線のある場所 正しく撮影できないことがあります。
- TVやラジオ、チューナーの近く 雑音が入ることがあります。
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所 砂がかかると故障の原因になるほか、修理できなくなることもあります。
- 液晶画面やレンズが太陽に向いたままとなる場所(窓際や室外など)
 液晶画面を傷めます。

長時間使用しないときは

- 本機を良好な状態で長期にわたってお使いいただくために、月に1回程度、本機の電源を入れて撮影および再生を行ってください。
- バッテリーは使い切ってから保管してください。

液晶画面について

- 液晶画面を強く押すと画面にムラが出ることがあります。また、液晶画面の故障の原因になります。
- 寒い場所でお使いになると画像が尾を引いて 見えることがありますが、故障ではありませ ん。
- 使用中に液晶画面のまわりが熱くなりますが、 故障ではありません。

液晶画面のお手入れ

 液晶画面に指紋やゴミが付いて汚れたときは、 柔らかい布などを使ってきれいにすることを おすすめします。別売の液晶クリーニング キットを使うときは、クリーニングリキッド を直接液晶画面にかけず、必ずクリーニング ペーパーに染み込ませて使ってください。

本機表面のお手入れ

- 汚れのひどいときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いた後、からぶきします。
- 本機の表面が変質したり塗装がはげたりする ことがあるので、以下は避けてください。
 - シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞう きん、虫除け、殺虫剤、日焼け止めのような 化学薬品類
 - 上記が手に付いたまま本機を扱う
 - ゴムやビニール製品との長時間接触

カメラレンズのお手入れと保管について

- レンズ面に指紋などが付いたときや、高温多 湿の場所や海岸など塩の影響を受ける環境で 使ったときは、必ず柔らかい布などでレンズ の表面をきれいに拭いてください。
- カビの発生を防ぐために、定期的にお手入れして、風通しの良い、ゴミやほこりの少ない場所に保管してください。

内蔵の充電式電池について

本機は日時や各種の設定を電源の入/切と関係なく保持するために、充電式電池を内蔵しています。 充電式電池は本機を使っている限り常に充電されていますが、使う時間が短いと徐々に放電し、3か月近くまったく使わないと完全に放電してしまいます。充電してから使ってください。ただし、充電式電池が放電していても、日時を記録しないのであれば本機を使えます。

充電方法

本機を付属のACアダプターを使ってコンセント につなぐか、充電されたバッテリーを取り付け、 液晶画面を閉じて24時間以上放置します。

本機の廃棄・譲渡に関するご注意

動画と静止画の全削除([**田D**] 全削除]、[**BD**] 全削除]、[**BD**] 全削除]、(**BD**] や、[メディア初期化] を行っても、内蔵メモリー内のデータは完全には消去されないことがあります。 本機を譲渡するときは[(無) データ消去] (51ページの「「"ハンディカム" ハンドブック」で調べる」をご覧ください)を行って、内蔵メモリー内のデータの復元を困難にする

ことをおすすめします。本機を廃棄するときは、本機を物理的に破壊することをおすすめします。

"メモリースティック PRO デュオ"を廃棄・ 譲渡するときのご注意

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、"メモリースティック PRO デュオ"内のデータは完全には消去されないことがあります。"メモリースティック PRO デュオ"を譲渡するときは、パソコンのデータ消去用ソフトなどを使ってデータを完全に消去することをおすすめします。また"メモリースティック PRO デュオ"を廃棄するときは、"メモリースティック PRO デュオ"本体を物理的に破壊することをおすすめします。

リモコンの電池を交換するには

- ①タブを内側に押し込みながら、溝に爪をかけて 電池ケースを引き出す。
- ②+面を上にして新しい電池を入れる。
- ③電池ケースを「カチッ」というまで差し込む。



 リモコンには、ボタン型リチウム電池 (CR2025)が内蔵されています。CR2025以 外の電池を使用しないでください。

主な仕様

システム

信号方式: NTSCカラー、EIA標準方式

ビデオ記録方式

映像: HD画質: MPEG-4 AVC/H.264

AVCHD規格準拠 SD画質: MPFG-2 PS

音声: Dolby Digital 2ch/5.1ch ドルビーデジタル5.1クリエーター搭載

静止画ファイルフォーマット

: DCF Ver2.0準拠 : Fxif Ver2.21準拠 : MPF Baseline準拠

記録メディア(動画・静止画)

内蔵メモリー

HDR-CX500V: 32GB HDR-CX520V: 64GB

"メモリースティック PRO デュオ"

容量は、1 GBを10億バイトで計算した場合の数 値です。また管理用ファイル、アプリケーショ ンファイルなどを含むため、実際に使用できる 容量は減少します。ご使用いただけるユーザー 容量は、次のとおりです。 HDR-CX500V 約30.7GB

HDR-CX520V 約62.7GB 撮像素子: 6.3 mm(1/2.88型) CMOSセンサー 記録画素数:静止画時 最大1 200万画素相当*

(4000×3000)(4:3時) 総画素数:約663万画素

動画時有効画素数(16:9):約415万画素** 静止画時有効画素数(16:9):約450万画素 静止画時有効画素数(4:3):約600万画素

ズームレンズ: ソニー Gレンズ

12倍(光学)、24倍、150倍(デジタル)

フィルター径: 37 mm $F1.8 \sim 3.4$

 $f=5.5 \sim 66.0 \text{ mm}$

静止面撮影時:

35mmカメラ換算では

動雨揚影時: $43 \sim 516 \text{ mm} (16:9)$ **

(3 200 K)、「屋外] (5 800 K)

 $38 \sim 456 \, \text{mm}(4:3)$ 色温度切り換え:[オート]、[ワンプッシュ]、[屋内]

最低被写体照度:

11 lx(ルクス)(お買い上げ時、[シャッタース ピード] 1/60秒)

3 lx(ルクス) (LOW LUX時、「シャッタースピー ド] 1/30秒)

0 lx(ルクス) (NIGHTSHOT時)

* ソニー独自のクリアビッド画素配列と画像処 理システムBION7により、静止画は表記の記 録サイズを実現しています。

** [世手ブレ補正]が[スタンダード]、または 「切りのとき

入/出力端子

A/Vリモート端子: コンポーネント、映像音声出力兼

用端子

HDMI端子: HDMIミニコネクタ

USB端子: mini-AB

液晶画面

画面サイズ: 7.5 cm(3.0型、アスペクト比16:9)

総ドット数:230400ドット 構960×縦240

電源部、その他

電源電圧:バッテリー端子入力 6.8 V/7.2 V

DC端子入力 8.4 V

消費電力:液晶画面の明るさ標準:

HD: 36W SD: 2.7 W

動作温度:0℃~40℃

保存温度: -20 ℃~+60 ℃ 外形寸法: 62 × 65 × 125 mm

> (突起部を含む)(幅×高さ×奥行き) 62 × 65 × 133 mm

(突起部を含む、付属バッテリー装着状態)

(幅×高さ×奥行き)

本体質量:

約370 g(本体のみ)

撮影時総質量:

約450 g(付属バッテリー含む。)

ACアダプター AC-L200C/AC-L200D

電源: AC 100 V - 240 V、50 Hz/60 Hz

消費電力: 18 W 定格出力: DC 8.4 V* 動作温度:0℃~40℃ 保存温度: -20 ℃~ +60 ℃

外形寸法:約48×29×81 mm(最大突起部をのぞ く)(幅×高さ×奥行き)

質量:約170 g(本体のみ)

* その他の仕様についてはACアダプターのラベルを ご覧ください。

リチャージャブルバッテリーパック NP-FH60

最大電圧: DC 8.4 V 公称電圧: DC 7.2 V 容量: 7.2 Wh(1 000 mAh)

使用電池:Li-ion

本機やアクセサリーの仕様および外観は、改良のため
予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

さ製造されています。

付属バッテリーでの充電・撮影・再生 可能時間の目安(分)

画質	HD	SD
充電時間 (満充電)	13	35
連続撮影時	115	160
実撮影時	60	80
再生可能時間	195	260

- 撮影、再生可能時間は、満充電からのおよその時間です。
- ハイビジョン画質(HD)・標準画質(SD)
- 撮影条件: は録画モード[SP]
- 実撮影時間とは、録画スタンバイ、動画・静止 画モードの切り換え、ズームなどの操作を繰 り返したときの時間です。

内蔵メモリーへの撮影可能時間の目安

録画モードの設定は、MENU (メニュー)→ (MENU)
 → (回) [撮影設定]の[計 録画モード]をタッチします。お買い上げ時は[HD SP]です(47ページ)。

ハイビジョン画質(HD)

録画モード	録画時間	
歌画に一下	HDR-CX500V	HDR-CX520V
[HD FH]	3時間 45分	7時間 40分
[HD HQ]	7時間 35分	15時間 35分
[HD SP]	9時間 15分	18時間 55分
[HD LP] (5.1 ch)*	12時間 20分	25時間 15分
[HD LP] (2 ch)*	13時間	26時間 35分

標準画質(SD)

録画モード	録画	時間
	HDR-CX500V	HDR-CX520V
[SD HQ]	7時間 40分	15時間 35分
[SD SP]	11時間 20分	23時間 5分
[SD LP] (5.1 ch)*	21時間 40分	44時間 20分
[SD LP] (2 ch)*	23時間 40分	48時間 20分

"メモリースティック PRO デュオ"へ の撮影可能時間の目安の例

会而工 じ	容量4GBのときの録画時間 (分)	
録画モード	ハイビジョン	標準画質
	画質(HD)	(SD)
[FH]	25(25)	
[HQ]	55(40)	55(50)
[SP]	65 (45)	80(50)
[LP] (5.1 ch)*	90(70)	160(105)
[LP] (2 ch)*	95 (75)	175(110)

- * [オーディオモード]で録画時の音声フォーマットを変更できます。
- ()内は最低録画時間
- ソニー製 "メモリースティック PRO デュオ" 使用時。
- 撮影可能時間は撮影環境や被写体の状態、[## 録画モード]、"メモリースティック"の種類に よっても変わります。
- 充電・撮影・再生可能時間について
 - 25℃で使用したときの時間です。10 ~ 30℃でのご使用をおすすめします。
 - 低温時など、使用状態によって、撮影・再生 可能時間は短くなります。

保証書とアフター サービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お 買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。所定事項の記入と記載内容をお確かめの上、 大切に保管してください。

このデジタルビデオカメラレコーダーは国内仕様です。海外で万一、事故、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスとその費用については、ご容赦ください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな?と思ったら」の項を参考にして故障 かどうかお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口(裏表紙)にお問い合わせください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望に より有料修理させていただきます。

修理に出される前に

修理に出される前のご注意(52ページ)をご覧く ださい。

部品の保有期間について

当社はデジタルビデオカメラレコーダーの補修 用性能部品(製品の機能を維持するために必要な 部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。 この部品保有期間が経過したあとも、故障箇所に よっては修理可能な場合がありますので、ソニー の相談窓口にお問い合わせください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再 利用する場合があります。 その際、交換した部品 は同収させていただきます。

商標について

- "ハンディカム"、**HハロロソCハIII** はソニー 株式会社の登録商標です。
- AVCHDおよびAVCHDロゴは、ソニー株式会社と パナソニック株式会社の商標です。

MEMORY STICK Duo. "メモリースティック PRO デュオ"、MEMORY STICK PRO Duo. "メモリース ティック PRO-HG デュオ"、

MEMORY STICK PRD-HG Duo、"マジックゲート"、
MAGIC GATE、"Magic Gate Memory
Stick、"マジックゲート メモリースティック"、
"Magic Gate Memory Stick Duo"、"マジック
ゲート メモリースティック デュオ" はソニー株式
会社の商標志たは巻録商標です。

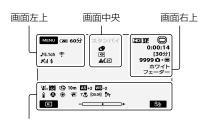
- InfoLITHIUM(インフォリチウム)はソニー株式会 社の商標です。
- "x.v.Color" はソニー株式会社の商標です。
- "BIONZ" はソニー株式会社の商標です。
- ブラビアはソニー株式会社の登録商標です。
- DVDirectはソニー株式会社の商標です。

ビーラボラトリーズの商標です。

- Blu-ray DiscおよびBlu-ray Discロゴは商標です。
- Dolby、ドルビー、およびダブルD記号は、ドル
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Media, Windows Vista, DirectXはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、Mac OSはApple Inc.の米国および その他の国における登録商標です。
- Intel、Intel Core、Pentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- 「ブレイステーション 3」は株式会社ソニー・コン ビュータエンタテインメントの商品です。また「ブ レイステーション」は同社の登録商標または商標 です。
- Adobe、Adobe logo、Adobe Acrobatは、 Adobe Systems Incorporatedの米国およびそ の他の国における登録商標末たは商標です。
- NAVTEQおよびNAVTEQ Mapsロゴは、NAVTEQ の米国およびその他の国における商標です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、™、®マークは明記していません。

画面表示



画面下

画面左上

表示	意味
MENU	メニューボタン
♪ 5.1ch ♪ 2ch	オーディオモード
0	セルフタイマー
×ii	GPS測位状況
4 © 4+ 4-	フラッシュ /赤目軽減
i ↓	マイク基準レベル低
<u>4:3</u>	ワイド切換
*	内蔵ズームマイク
☞ 60分	バッテリー残量の目安
5	戻るボタン

画面中央

表示	意味
[スタンバイ] / [●録画]	撮影状態
12.0M C9.0M C6.2M	静止画サイズ
¢Þ	スライドショー設定
•	NightShot
	警告
>	再生表示

画面右上

表示	意味
HD SP	記録画質(HD/SD)と録画
SP SP	モード(FH/HQ/SP/LP)
	記録/再生/編集メディア

表示	意味
0:00:00	カウンター(時:分:秒)
[00分]	記録残量時間の目安
ホワイト ブラック フェーダー フェーダー	フェーダー
9999 ♠→	およその静止画撮影可能 枚数と記録メディア
िका ⊦	再生フォルダ
100/112	再生中の動画・静止画の 番号/記録している動画・ 静止画の数

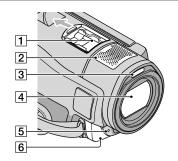
画面下

шш і	
表示	意味
[●1 MOFF	顔検出切
(スマイル検出
^	LOW LUX
€ ≜ ≜	手動フォーカス
)	シーンセレクション
* ☆ ┗┛	ホワイトバランス
W	手ブレ補正切
	SPOT測光フォーカス/ス ポット測光/カメラ明るさ
AS	AEシフト
WS	WBシフト
т₩	テレマクロ
(¢olor)	X.V.COLOR
Dw Dir	アクセサリーレンズ
⊕ <u>=</u>	オプションボタン
▶	画像再生ボタン
G II	スライドショーボタン
6⊚	現在地表示ボタン
1 01-0005	データファイル名
0-п	プロテクト
8	インデックス表示ボタン

• 表示内容や位置は目安であり、実際と異なることがあります。

各部の名前

()内は参照ページです。

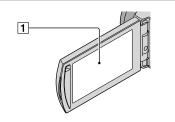


1 アクティブインターフェースシュー

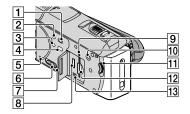
Active Interface Shoe

専用マイクやフラッシュなどを使うときに、 本機から電源供給し、本機の電源の入/切に連動して接続機器の電源の入/切ができます。

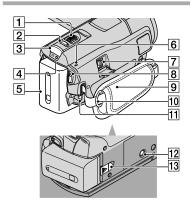
- 2 内蔵マイク
- 3 フラッシュ発光部
- 4 レンズ(ソニー Gレンズ搭載)
- ⑤ 録画ランプ 録画時に赤く点灯します。 記録メディアやバッテリーの残量が少なくなると点減します。
- 6 リモコン受光部・赤外線発光部



① 液晶画面/タッチパネル(10) 液晶画面を180°回転させたまま、外側に向けて本体に収められます。本機で画像を再生するときに便利です。



- 1 ▶ (画像再生)ボタン(17)
- **2** POWER(電源)ボタン(10)
- 3 NIGHTSHOT(ナイトショット)ボタン (41)
- **4 ♦**(ワンタッチ ディスク)ボタン(27)
- 「5」RESET(リセット)ボタン 先のとがったもので押してください。 日時を含めすべての設定が解除されます。
- 6 GPSスイッチ
- **7**スピーカー
- **8** HDMI OUT端子(20)
- ⑨ アクセスランブ(内蔵メモリー、"メモリースティック PRO デュオ")(43) 点灯、点滅中は、データの読み書きを行っています。
- 10 MANUAL(マニュアル)ボタン(41)
- 11 MANUAL(マニュアル)ダイヤル(41)
- (43) "メモリースティック デュオ" スロット
- 13 ♀(USB)端子(23、27、28、34、37)



- **1** ズームレバー(13、14、19)
- **2** PHOTO(フォト)ボタン(14)
- **3** MODE(モード)ボタン(10)
- [4] は(動画) /☆(静止画) ランプ(10)
- 5 バッテリーパック
- **⑥ 4**/CHG(フラッシュ/充電)ランプ(8)
- **7** A/Vリモート端子(20)
- **8** START/STOP(スタート/ストップ)ボタン(12)
- 9 グリップベルト(12)
- 10 ショルダーベルト取り付け部
- 11 DC IN端子(8)
- 12 三脚用ネジ穴(41)
- 13 BATT(バッテリー)取り外しレバー(9)

安全のために

企警告





下記の注意事項を守らないと、火災、大けがや 死亡にいたる危害が発生することがあります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部点 検や修理はソニーの相談窓口にご依頼 ください。



内部に水や異物(金属類や燃えやすい物など)を入れない

火災、感電の原因となります。万一、水 や異物が入ったときは、すぐに電源を 切り、電池を取り出してください。AC アダプターやバッテリーチャージャー などもコンセントから抜いて、ソニー の相談窓口にご相談ください。



運転中に使用しない

自動車、オートバイなどの運転をしながら、撮影、再生をしたり、液晶画面を見ることは絶対おやめください。 交通事故の原因となります。



撮影時は周囲の状況に注意をは らう

周囲の状況を把握しないまま、撮影を 行わないでください。事故やけがなど の原因となります。



指定以外の電池、ACアダプター、 バッテリーチャージャーを使わ ない

火災やけがの原因となることがありま す。



機器本体や付属品、記録メディアは乳幼児の手の届く場所に置かない

電池などの付属品や"メモリース ティック"などを飲み込む恐れがあり ます。乳幼児の手の届かない場所に置き、乳分様がさわらぬようご注意くだ さい。万一飲み込んだ場合は、直ちに 医師に相談してください。



電池やショルダーベルト、スト ラップを正しく取り付ける

正しく取り付けないと、落下によりけがの原因となることがあります。 また、ベルトやストラップに傷がない か使用前に確認してください。



電源コードを傷つけない

熱器具に近づけたり、加熱したり、加工 したりすると火災や感電の原因となり ます。また、電源コードを抜くときは、 コードに損傷を与えないように必ずプ ラグを持って抜いてください。



フラッシュ、ビデオライトご使用 上の注意

- 点灯したまま放置しない。
- 使用中に紙や布などの燃えやすいものを近づけない。
- ビデオライトの点灯中および消灯直 後のランプに触らない。
- 指定以外のランプを使用しない。火 災ややけどの原因になります。
- 可燃性/爆発性ガスのある場所でフラッシュまたは、ビデオライトを使用しない。

フラッシュ、ビデオライトなどの 撮影補助光を至近距離で人に向 けない



- 至近距離で使用すると視力障害を起こす可能性があります。特に乳幼児を撮影するときは、1m以上はなれてください。
- 運転者に向かって使用すると、目が くらみ、事故を起こす原因となります。





下記の注意事項を守らないと、けがや財産に損害 を与えることがあります。

水滴のかかる場所など湿気の 多い場所やほこり、油煙、湯気 の多い場所では使わない



火災や感電の原因になることがあ ります。

ぬれた手で使用しない

感電の原因になることがありま す。



不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所に置 いたり、不安定な状態で三脚を設 置すると、製品が落ちたり倒れた りして、けがの原因となることが あります。



コード類は正しく配置する

電源コードやパソコン接続ケーブ ル、A/V接続ケーブルなどは、足に 引っ掛けると製品の落下や転倒な どによりけがの原因となることが あるため、充分注意して接続・配 置してください。



通電中のACアダプター、バッ テリーチャージャー、充電中 のバッテリーや製品に長時間 ふれない



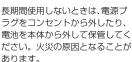
長時間皮膚が触れたままになって いると、低温やけどの原因となる ことがあります。

使用中は機器を布で覆ったり しない

熱がこもってケースが変形した り、火災、感電の原因となることが あります。



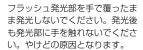
長期間使用しないときは、電 源を外す





セントから抜く

フラッシュの発光部を手でさ わらない





レンズや液晶画面に衝撃を与 えない



レンズや液晶画面はガラス製のた め、強い衝撃を与えると割れて、け がの原因となることがあります。

電池や付属品、記録メディア、 アクセサリーなどを取り外す ときは、手をそえる



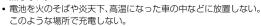
雷池や"メモリースティック" など が飛び出すことがあり、けがの原 因となることがあります。

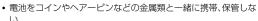
全上のご注意とお願い

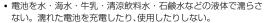
漏液、発熱、発火、破裂、誤飲による大けがややけ ど、火災などを避けるため、下記の注意事項をよ くお読みください。



- バッテリーパックは指定されたバッテリーチャージャー以外で充
- 電池を分解しない、火の中へ入れない、電子レンジやオーブンで加 熱しない。











- 電池をハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させたりす。 るなどの衝撃や力を与えない。
- バッテリーパックが変形・破損した場合は使用しない。
- ボタン電池は充電しないでください。





電池を使い切ったときや、長期間使用しない場合は機器から取り 外しておく。



お願い

リチウムイオン電池はリサイクルできます。不要になったリチウムイオン 電池は、金属部分にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル 協力店へお持ちください。



充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については

有限責任中間法人IBRCホームページ http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html を参照してください。

リチウムイオン電池

その価

索引

7
アフターサービス59
インストール23
お手入れ55
お問合せ先
オプションメニュー45
主な仕様57
音量18
カ
海外で充電9
各部の名前62
画質47
カスタマー登録
画面表示61
かんたんPCバックアップ28
記録メディア42
警告表示53
故障かな?と思ったら52
コピー31,43
コンセントの電源で使う9
#
り 当時 40
削除40
削除40 撮影·再生可能時間58
削除
削除
削除
削除
削除 40 撮影・再生可能時間 58 三脚 41 自己診断 53 充電 8 修理 52 初期化 40
削除
制除
制除
制除 40 撮影・再生可能時間 58 三脚 41 自己診断 53 充電 8 修理 52 初期化 40 ズーム 13,15,19 静止画 14,18 操作音 11 ソフトウェア 23
制除
制除
制除
制除

動画12,17
動画から静止画を作る32
取り扱い上のご注意55
撮る12
D
日時あわせ10
Λ
ハイビジョン画質(HD)のディ
スクを再生する30
ハイビジョン画質(HD)のディ
スクを作る29,34,37
パソコン22
パソコン環境22
バッテリー8
"ハンディカム" ハンドブック
51 ビジュアルインデックス17
標準画質(SD)のディスクを作る31,34,38
付属品31,34,36
ブルーレイディスク30
編集32
保証書
保存先28
₹
マイメニュー44
見る17
メニュー44,47
*メモリースティック"42
"メモリースティック PRO-HG
デュオ"42
"メモリースティック PRO
デュオ"42
ラ
リセット62
ワ
ワンタッチディスク27
[アルファベット]
A/V接続ケーブル38

AVCHD.....25, 33

DVDirect Express	34
DVDライター33, 34,	37
GPS	16
Macintosh	22
PMB(Picture Motion	
Browser)22,	29
PMBガイド	29
Windows	22

メニュー一覧は47 ~ 50 ページをご覧ください。

■ 製品についてのサポートのご案内

ホームページで調べる



"ハンディカム"の最新サポート情報 (製品に関するQ&A、パソコンとの接続方法など) http://www.sony.co.jp/cam/support/

"ハンディカム"ホームページ

http://www.sony.co.jp/cam

"ハンディカム"の最新情報、撮影テクニック、アクセサリーなどに関する情 報を掲載しています。

"メモリースティック"対応表

http://www.sony.co.jp/mstaiou

使用可能な"メモリースティック"を確認することができます。

付属ソフトウェア(PMB)のサポート情報 http://www.sony.co.jp/support-disoft/

電話で問い合わせる(ソニーの相談窓口)



●使い方相談窓口

フリーダイヤル.......0120-333-020

携帯・PHS・一部のIP電話0466-31-2511

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「400」+「#」を押し てください。直接、担当窓口へおつなぎします。

受付時間:月~金 9:00~ 18:00 土·日·祝日 9:00~ 17:00



●修理相談窓口

フリーダイヤル......0120-222-330

携帯・PHS・一部のIP電話 0466-31-2531 上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「400」+「#」を押し

てください。直接、担当窓口へおつなぎします。 受付時間:月~金 9:00 ~ 20:00 土・日・祝日 9:00 ~ 17:00

ホームページ http://www.sony.co.jp/di-repair/

FAX(共涌):0120-333-389

■ カスタマー登録のご案内



カスタマー登録していただくと、安心、便利な各種サポートが受けられます。 詳しくはWFBサイトをご覧ください。 http://www.sony.co.jp/di-usbregi/

カスタマー登録の特典については下記のURLをご覧ください。 http://www.sony.co.jp/di-tokuten/

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、 VOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。 http://www.sony.co.jp/



4149356020

Printed in Japan